

令和5年度 学生募集要項

前期日程，後期日程 専門高校・総合学科卒業生選抜

新型コロナウイルス感染症に罹患又は罹患の疑いがあり，令和5年度入学者選抜一般選抜（前期日程，後期日程），専門高校・総合学科卒業生選抜を受験できなかった志願者を対象とした追試験を，3月22日（水）に実施します。
詳細は本学HP (<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>) でお知らせします。

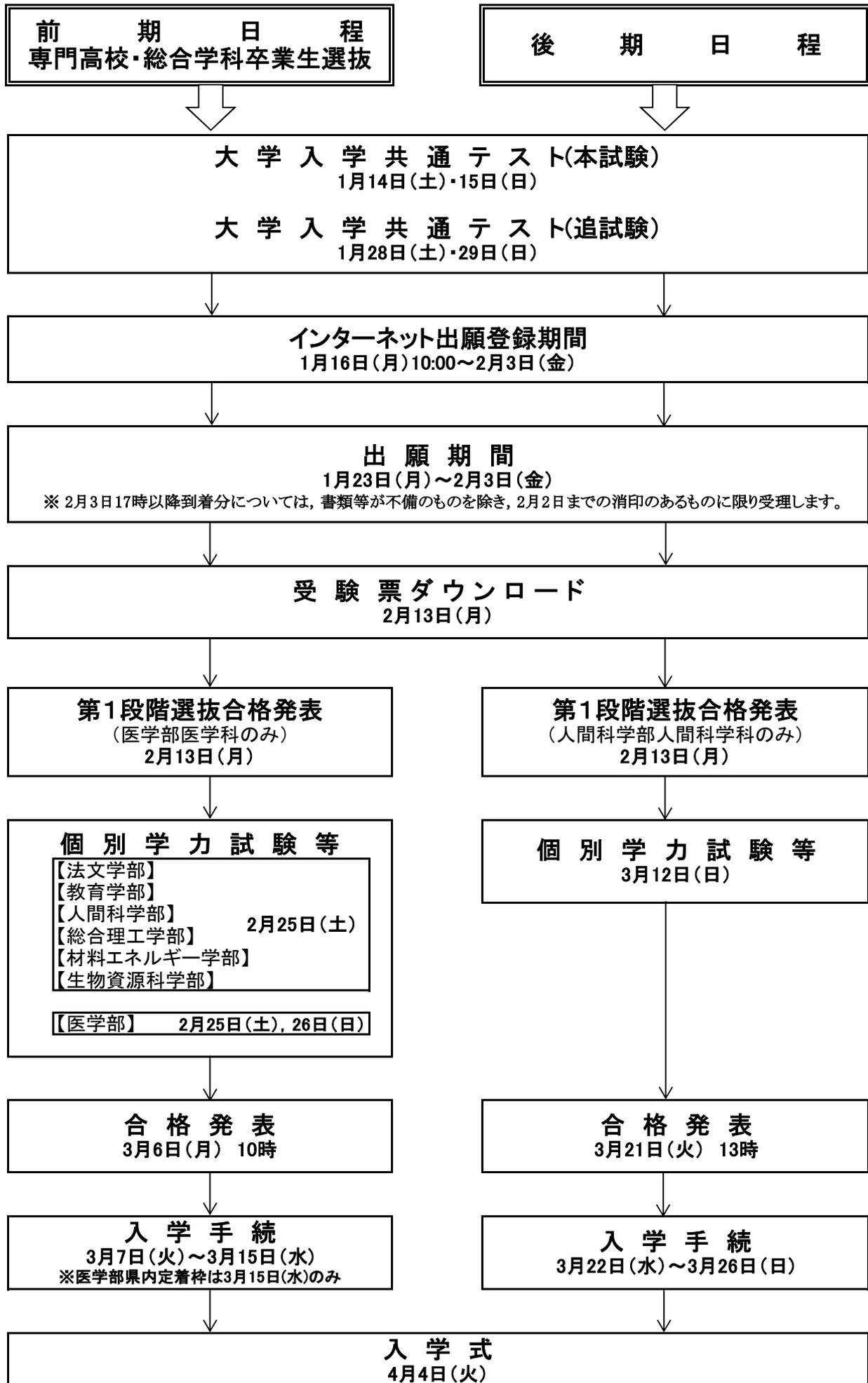
	前期日程 専門高校・総合学科 卒業生選抜	後期日程	追試験
出願期間	令和5年1月23日（月）～2月3日（金）		各試験当日に受付
試験日	令和5年2月25日（土） 26日（日） ※26日（日）は医学部のみ	令和5年3月12日（日）	令和5年3月22日（水）
合格発表	令和5年3月6日（月）	令和5年3月21日（火）	令和5年3月26日（日）
入学手続 期間	令和5年3月7日（火） ～15日（水）	令和5年3月22日（水） ～26日（日）	令和5年3月30日（木）

新型コロナウイルス感染拡大に伴い変更が生じた場合は，
本学HPで公表します。



人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

令和5年度島根大学入試日程の概要
(前期日程, 専門高校・総合学科卒業生選抜, 後期日程)



一般選抜追試験受験者

前 期 日 程
専門高校・総合学科卒業生選抜

後 期 日 程

追試験受付

【法文学部】	
【教育学部】	
【人間科学部】	2月25日(土)
【総合理工学部】	
【材料エネルギー学部】	
【生物資源科学部】	
【医学部】	2月25日(土), 26日(日)

追試験受付
3月12日(日)

追試験実施日
3月22日(水)

合格発表
3月26日(日) 10時

入学手続
3月30日(木)

入学式
4月4日(火)

地域に貢献できる人材を育成することを目指して、地域志向の強い学生を受け入れる入試を全学部で実施しており、一般選抜では医学部で実施します。

なお、本募集要項において医学部に係る上記の選抜は「県内定着枠」と表記しています。

上記の選抜で入学した学生は、実際に所属する学部の専門教育を受けるとともに「地域人材育成コース」にも学部横断的に所属し、地域関連科目を系統的に学ぶことで、地域の現状と課題を知り、学部で学んだ専門的な知識を地域の課題に対して応用するための高度な知識と技能を修得していきます。

目 次

I アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）	1	VIII 欠員の補充の方法	
II 募集人員	18	1 追加合格	56
III 入試の方式等		2 欠員補充第2次募集	56
1 入試の方式 2 出願資格	19	IX 入試に関する情報提供	
IV 障がい等を有する志願者との事前相談		1 合格者成績情報	57
1 事前相談の方法	21	2 試験問題	57
2 連絡先及び書類提出先	21	3 出題意図	57
V 入試		4 申請により本人に提供する情報	57
1 出願手続	22	5 問合せ先	58
2 学部、学科等の選定方法	26	X 個人情報取扱	58
3 医学部医学科県内定着枠の選抜について	26	XI 学生支援制度	
4 2段階選抜	26	1 入学金減免、授業料減免制度について	59
5 受験票のダウンロード	27	2 入学金徴収猶予について	59
6 入試の実施教科・科目等		3 授業料等奨学融資制度（ローン）について	59
法文学部	28	4 奨学金制度について	60
教育学部	30	5 学生教育研究災害傷害保険制度・学研災付帯賠償責任保険制度について	61
人間科学部	33	6 住まいについて	62
医学部	34	7 その他	62
総合理工学部	36	XII 交通案内・キャンパス位置図	63
材料エネルギー学部	42	インターネット出願の流れ	65
生物資源科学部	43	写真データの提出について	69
7 実技試験	45	受験票ダウンロードについて	70
8 面接	47	島根大学入試の実施教科・科目に関する留意事項	71
9 採点・評価の基準	48		
10 合格判定の基準	49		
VI 個別学力試験及び実技試験等の実施日程等			
1 前期日程、専門高校・総合学科卒業生選抜	50		
2 後期日程	51		
3 試験場	52		
4 受験上の注意事項	52		
5 合格者の発表	53		
VII 入学手続			
1 入学手続	54		
2 入学時に要する経費等	55		

不測の事態等が発生した場合の対応について

大規模災害等の不測の事態により、学生募集要項等で公表した入学者選抜試験の方法による実施が困難な場合、又は交通機関の混乱等により受験者に相当程度の影響が及ぶと判断した場合は、試験日時、選抜方法及び合格発表日の変更等の対応をとることがあります。その場合、対応を以下のホームページでお知らせしますので、出願及び受験の直前には特に注意してください。

島根大学入試情報ホームページ

<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

I アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

島根大学はどのような教育を目指し、どのような人を求めるか	
<p>島根大学が目指す教育は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然のしくみ、社会の歴史と構造、豊かな学術文化、人間への理解を深める教育 ○ 幅広い知識、広い視野、総合的な判断力を身に付け、豊かな世界観をはぐくむ教育 ○ 自らの社会的役割に対する自覚を深め、現代社会を担う専門的力量を高める教育 <p>《求める人材像》</p> <p>島根大学は、学術の中心として深く真理を探究し、豊かな人間性と高度な専門性を身につけ、世界的視野を持って平和な国際社会の発展と社会進歩のために奉仕する人材を養成するため、次のような学生を国内外から求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然、社会とその歴史、学術文化、人間への理解を深めようとする知的好奇心が旺盛な人 ○ 人と社会へのつながりを大切に、専門的力量を高めようとする人 ○ 地域及び現代社会の諸課題に目を向け、積極的に関わろうとする人 ○ 高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけ、入学する学部・学科で必要とする教科・科目で優れた学力を有する人 <p>《入学者選抜の基本方針》</p> <p>これらの人を受け入れるため、各学部・学科・課程及び各研究科・専攻等において、適切な選抜方法を定め入学者選抜を実施します。</p>	

各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシー	
<p>各学部、学科、専攻等のアドミッション・ポリシーは次の項目により成り立っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 求める学生像 ● 入学者選抜の基本方針 ● 各選抜方法における求める力（評価する力） *1 <p>*1 各選抜方法と求める力（評価する力）を対応表にして記載しています。 ◎を付している項目は、各選抜方法で重点的に評価する項目を示しています。</p>	

《法文学部》

島根大学法文学部は、すべての人が平和と豊かさを享受できる社会を実現するために、広い教養と基礎的専門知識を身につけ、創造的・実践的能力をもって現代社会や地域社会が抱えるさまざまな問題を解決できる力をもった人の育成を目指しています。

そのために、法文学部の3つの学科(法経学科・社会文化学科・言語文化学科)では、次の方針で入学者を選抜します。

■法経学科

【求める学生像】

法経学科では、法学と経済学の両面から社会について学びます。地域社会には、環境、少子高齢化、地方分権、中山間地域、地域振興等、解決すべき課題が山積しています。また、市民生活という点では、労働、家族、経済等における新しい動きをどのようにとらえるかが問題となっています。これらの課題解決に必要とされる法学・経済学の基本的な知識と応用力を身につけ、分析能力・政策立案能力や問題処理能力を養います。

そのために、複雑な社会問題を分析し解決する能力として、法学および経済学を学ぶことで得られる法的思考力、政策立案能力、課題解決能力を自ら精力的に身につけたいという意欲のある学生を求めています。

そのため、以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を受け入れます。

1. (知識・技能) 法学と経済学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. (思考力・判断力・表現力) 自分とは異なる考えからも学ぶ姿勢をもち、自らの考えを的確に論理立てて表現できる人
3. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 国際社会と地域社会が抱える政治や法制度、経済に関する諸問題に関心をもち、自ら主体的に考え行動しようとする人
4. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 社会が抱えるさまざまな課題に対して、柔軟な思考力を身に付け、課題解決に必要な法学および経済学の専門知識を修得したいと考えている人

なお法経学科で学ぶ前には、法学・経済学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておくことが必要です。

【入学者選抜の基本方針】

法経学科では、以下の入学者選抜を実施します。

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	<p>【基礎的知識と思考力を重視】</p> <p>大学入学共通テストと、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)のなかでも、とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し、選抜を行います。</p>
	後期日程	<p>【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】</p> <p>大学入学共通テストと、個別学力試験(「総合問題」)を課し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、とくに読解力、分析力、思考力、表現力をもっているかを重視して評価し、選抜を行います。</p>
総合型選抜 I	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
	専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

また、選抜方法における求める力(評価する力)と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお、選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は、受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分		選抜方法	知識 技能	読解力 思考力 表現力	主体性 多様性	協調 協働性	知的好 奇心 探究心	地域へ の興味 関心	専門学 科に関す る能力	英語 能力	
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○							
		個別学力試験	◎	○							
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○							
		個別学力試験	○	◎	○						
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎				
		読解・表現力試験		◎							
		志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎				
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎				
		読解・表現力試験		◎							
		志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎				
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎				
		読解・表現力試験		◎							
		志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎				
	へるん特定型	地域志向入試	地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」						◎		
			専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎		
				読解・表現力試験		◎					
志望理由書を用いた「面接」	○				○	◎					
グローバル英語入試	グローバル英語入試	専門教科の成績							◎		
		「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎				
		読解・表現力試験		◎							
		志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎				
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎		
		英語資格・検定試験							◎		

■社会文化学科

【求める学生像】

社会文化学科では、人文・社会諸科学から社会と地域の現状とその歴史的背景について学びます。特に調査や実習等を通じて体験的に学ぶことを重視し、総合的視野に立つて理論的・実証的に分析できる能力を身につけます。そのために、社会と地域の現状や歴史的背景に関心があり、これらを理論的・実証的に分析・探求する方法を学び、その知識と経験を社会で役立てたいという意欲のある学生を求めています。

そのため、以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を受け入れます。

1. (知識・技能) 人文・社会諸科学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. (思考力・判断力・表現力) 客観的に物事をとらえ、深く考え、表現する力を持っている人
3. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 人間や社会に関する様々な問題を総合的に探求するため、社会学・地理学・文化人類学・考古学・歴史学といった初めて学ぶ諸科学に、旺盛な関心と熱意を持っている人
4. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度) 社会の諸問題に主体性をもって取り組む意欲を持っている人

なお、社会文化学科で学ぶ前には、人文・社会諸科学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておく必要があります。

【入学者選抜の基本方針】

社会文化学科では、以下の入学者選抜を実施します。

区分		基本方針	
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)のなかでも、とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し、選抜を行います。	
	後期日程	【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(総合問題)を課し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、とくに読解力、分析力、思考力、表現力をもっているかを重視して評価し、選抜を行います。	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。	
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」により、専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

また、選抜方法における求める力(評価する力)と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお、選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は、受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分		選抜方法	知識技能	読解力 思考力 表現力	主体性 多様性	協調 協働性	知的な 好奇心 探究心	地域へ の興味 関心	専門学 科に関す る能力	英語 能力	
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○							
	後期日程	個別学力試験	◎	○							
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	大学入学共通テスト	◎	○							
		個別学力試験	◎	○							
		「調査書」及び「クローズアップシート」	◎	◎		◎	◎				
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎	◎		◎	◎			
			「読解・表現力試験」	◎	◎						
			「志望理由書を用いた「面接」	○			◎	◎			
		専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎	◎		◎	◎			
			「読解・表現力試験」	◎	◎						
			「志望理由書を用いた「面接」	○			◎	◎			
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎	◎		◎	◎				
		「読解・表現力試験」	◎	◎							
		「志望理由書を用いた「面接」	○			◎	◎				
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎		
		英語資格・検定試験							◎		

■言語文化学科

●求める学生像

言語文化学科は、既存の言説を批判的に検討し問題を解決する能力を持った人、人文学の豊かな教養と知識をもって、山陰地域のみならず国内外の社会・文化の維持発展に貢献できる人の育成を目的に掲げています。この目的を達成するため、本学科では「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)」に則り、基礎的な専門知識、批判的な思考力や問題発見力、データ収集・分析力、論理的な思考力を身につける教育を行っています。

このような人物育成を目指すにあたり、以下に掲げる学力・意欲をもつ学生を求めます。

1. (知識・技能)人文学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的な学力、とりわけ国語・英語の学力を十分に身につけており、書物をじっくり読むことができる人
2. (思考力・判断力・表現力)文章を正確に読解し、論理的に思考し、そのプロセスや結論を的確に表現する力がある人
3. (主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)文化・文学・言語に関心をもち、その学びを活かして地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

なお言語文化学科で学ぶ前には、人文学を学ぶために必要な高等学校段階の基礎的・基本的な学力を身につけておくことが必要です。

【入学者選抜の基本方針】

言語文化学科では、以下の入学者選抜を実施します。

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「英語」「国語」)を課し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)のなかでも、とくに各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを中心に評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と読解力・分析力・思考力・表現力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「総合問題」)を課し、学力の3要素を総合的に評価するとともに、とくに読解力、分析力、思考力、表現力をもっているかを重視して評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
	専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的な好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

また、選抜方法における求める力(評価する力)と各入試区分における配点を次のとおり定めます。なお、選抜区分ごとに定められた実施教科・科目・配点及び合否判定の基準の詳細は、受験年度の「学生募集要項」でご確認ください。

区分	選抜方法	知識技能	読解力 思考力 表現力	主体性 多様性	協調 協働性	知的な 好奇心 探究心	地域へ の興味 関心	専門学 科に関す る能力	英語 能力
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○					
	後期日程	個別学力試験	◎	○					
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎			
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎		
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎		
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎		
	専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎		
		読解・表現力試験		◎					
		志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎		
		専門教科の成績							◎
グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎			◎	◎			
	読解・表現力試験		◎						
	志望理由書を用いた「面接」	○			○	◎			
	グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎	
	英語資格・検定試験							◎	

●求める学生像

島根大学教育学部では、特色ある教育課程のもとで教師になることを希望する、次のような学生を求めます。

1. 高等学校までの基礎学力を備えており、向上心をもって主体的に学ぼうとする人。
 2. 豊かな人間性、子どもに対する愛情、教育的情熱を有する人。
 3. 教師に要求される幅広い教養と深い専門的知識・技能を身につけ、社会の発展に貢献しようとする人。
- 以上の受入方針に基づいて一般選抜・総合型選抜Ⅰ・総合型選抜Ⅱを行い、教師をめざす多様な資質・能力を有する学生を受け入れます。

●入学者選抜の基本方針

区分	課程・専攻	基本方針
一般選抜	前期日程 学校教育課程Ⅱ類	学校教育課程Ⅰ類 【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「小論文」では、提示された課題に対する理解と文章表現を通して、教職への興味・関心、論理的思考力、構想力、表現力について評価します。
		保健体育科教育専攻 【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。選択種目試験では基礎的技能を試験し、また特技種目試験では基礎技能と応用技能を試験し、その種目に関する能力や適性を総合的に評価します。
		音楽科教育専攻 【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、技術や能力などを評価します。全員対象試験では基礎的音楽能力を、特技試験では音楽表現のための技術的到達度と表現能力を試験します。
		美術科教育専攻 【基礎的知識と実技能力を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「実技」では、入学後専攻での学習に必要な実技について、造形に関する基本的な表現能力を試験し、技術や能力などを評価します。
後期日程	学校教育課程Ⅰ類 【基礎的知識と教職への意欲・適性を重視】 大学入学共通テストでは、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「面接」では、志望理由や具体的な興味、関心などを中心に、教職への意欲や適性について評価します。	
総合型選抜Ⅰ	「へるん特定型（芸術・スポーツ・技能入試）」 当該専門分野を学ぼうとする強い興味・関心、そのために必要な基礎的能力・経験等を有する学生を求めます。	
	保健体育科教育専攻 【読解力・思考力・表現力、保健体育の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、保健体育に関する興味関心、学習意欲などを中心に、教職への意欲や適性などについて評価します。さらに、「実技」では、保健体育における実技の学習に必要な基礎的運動能力について試験を行い、「スポーツ活動調書」の記載内容を点数化します。	
	音楽科教育専攻 【読解力・思考力・表現力、音楽の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、志望する音楽分野に関する興味・関心・学習意欲などを総合的に評価します。さらに、「実技」では、専門的な実技力、教職に欠かせないピアノの基礎的な演奏能力及びソルフェージュ力を評価します。	
	美術科教育専攻 【読解力・思考力・表現力、美術の専門性に関する主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。また、美術に関する興味・関心、基礎的内容の理解等を中心に、教職への意欲や適性について評価します。さらに、「実技」では、水彩画の制作をとおして、描写力、構構力、色彩感覚等を試験し、「活動調書」の内容と総合して評価します。	

《教育学部》

区分	課程・専攻	基本方針
総合型選抜Ⅱ		現代の教育課題への深い関心，教師に必要とされる論理的思考力や高いコミュニケーション能力を有する学生を求めます。
	学校教育課程Ⅰ類	一般型
	一般型	<p>【基礎的知識と思考力・判断力・表現力，主体的な学びの経験と教職への意欲を重視】 「志望理由書」では，子どもや教育活動への関心，教職への意欲，学部の特徴や理念に関する理解を評価します。「課題に対するプレゼンテーションと個人面接」では，構想力，表現力，独創性，コミュニケーション能力を評価します。大学入学共通テストでは，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。</p>
	地域課題探究型	<p>【基礎的知識と思考力・判断力・表現力，主体的な学びの経験と教職への意欲，及び地域貢献への意欲を重視】 「志望理由書」では，子どもや教育活動への関心，教職への意欲，学部の特徴や理念に関する理解を評価します。「地域の課題」に関するレポートでは，地域の課題に対するこれまでの取り組みや意欲・関心について評価します。「課題に対するプレゼンテーションと個人面接」では，構想力，表現力，独創性，コミュニケーション能力を評価します。大学入学共通テストでは，各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。</p>

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分	選抜方法	知識技能	読解力 思考力 表現力	協調 協働性	知的好奇心 探究心	実技能力	教職への 意欲・適性	地域への 志向	
一般選抜	前期日程	調査書	◎		◎				
		大学入学共通テスト	◎	◎					
		小論文		◎				◎	
		実技					◎		
	後期日程	調査書	◎		◎				
		大学入学共通テスト	◎	◎					
面接							◎		
総合型選抜Ⅰ 「へるん特定型 (芸術・スポーツ ・技能入試)」	「調査書」及び 「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
	読解・表現力試験		◎						
	志望理由書を用いた 「面接」	◎		◎	◎		◎		
	実技(※)					◎			
総合型選抜Ⅱ	調査書	◎		◎					
	志望理由書						◎		
	「地域の課題」に関する レポート		◎					◎	
	課題に対するプレゼン テーションと個人面接		◎				◎		
	大学入学共通テスト	◎	◎						

(※)保健体育科教育専攻の「スポーツ活動調書」，美術科教育専攻の「活動調書」を含みます。

■人間科学科

●求める学生像

人間科学部人間科学科は、身体活動・健康科学コース、心理学コース、福祉社会コースの3コースからなり、多様な視点に基づく人間理解を通じて、地域社会の発展に貢献できるような人材育成をめざしています。このような観点から、本学部では次のような学生を求めています。

1. 大学で学ぶ上で必要となる、高等学校段階までの基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 人間に対して積極的な関心を持ち、多角的な人間理解の必要性を感じている人
3. 人間が抱える問題の多様な現実を知り、その解決策を模索していこうとする意欲をもつ人
4. 地域社会に対して積極的な関心を持ち、他者と協働しながら、地域社会が抱える問題の解決に主体的に取り組もうとする姿勢をもつ人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力・判断力・表現力を重視】 大学入学共通テスト(5教科または6教科)と個別学力試験(「英語」「国語」「数学」から任意の2教科を選択)とを課し、広範な基礎的知識を身につけているか、また基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか、評価します。(配点の割合は、学力試験100%)
	後期日程	【基礎的知識と主体性・協働性を重視】 大学入学共通テスト(3教科)を課し、当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか、評価します。その際、多角的な人間理解に不可欠の言語運用能力に関わる教科として「国語」または「外国語」を必須とします。また「個人面接」では、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性について評価します。(配点の割合は、学力試験75%、個人面接25%)
総合型選抜Ⅱ	一般型	【思考力・判断力・表現力と主体性・協働性を重視】 「志望理由書」を課し、志願者数がおおむね2倍を超えた場合は、第1次選考に使用して、思考力・表現力を備えているか、評価します。第2次選考では、「小論文」によって、基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか、評価します。また「個人面接」によって、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性について評価します。(配点の割合は、小論文60%、個人面接40%) 選考合格者には、大学入学共通テスト(3教科)を課し、当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか、評価します。
	地域貢献型	【思考力・判断力・表現力と主体性・協働性を重視】 「小論文」によって、基礎的知識を活用して思考・判断・表現する力を備えているか、評価します。また「個人面接」によって、本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び(とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等)に関わって、主体性と協働性について評価します。さらに「地域貢献に関するプレゼンテーション」によって、地域貢献への意欲と未来に向けての構想力について、評価します。(配点の割合は、小論文46%、個人面接31%、プレゼンテーション23%) 選考合格者には、大学入学共通テスト(3教科)を課し、当該教科に関わる基礎的知識や思考力等を身につけているか、評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識技能	思考力 判断力 表現力	主体性と 協働性	地域への 志向
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個別学力試験	○	◎		
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個人面接			◎	○
総合型選抜Ⅱ	一般型	小論文		◎		
		個人面接			◎	○
		大学入学共通テスト	○	○		
	地域貢献型	小論文		◎		
		個人面接			◎	○
		プレゼンテーション			○	◎
	大学入学共通テスト	○	○			

■ 医学科

● 求める学生像

医学部医学科では、以下のような能力を身につけてきた学生を求めています。

知識・技能

1. 高等学校で履修する英語、数学、理科、社会、国語において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの知識を有している。

思考力・判断力・表現力

2. 人のために尽くそうとする明確な意志を有している。
3. 地域医療を担う意欲と使命感を有している。
4. 生命及び人に対する尊敬と倫理観及び理論的な思考力を備えている。
5. 探究心が豊かであり、未知の分野に挑戦しようとする情熱を有している。
6. 異文化や自分と異なる考えを受け入れ、広い視野で物事を判断し思考できる。
7. 自分の意見や考えをわかりやすく言葉や文章で表現できる能力を有している。

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

8. コミュニケーション能力に長けている。
9. 相手の気持ちを理解するとともに支持し、周囲の人々と協調性を持って行動できる。

● 入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	<p>大学入学共通テストでは、英語、数学、理科、社会、国語において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。</p> <p>個別学力試験では、数学、英語の筆記試験を課し、これらの科目の知識、思考力、判断力、表現力を評価し、さらに面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。</p> <p>なお、県内定着枠では、卒業後は島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けるとともに、島根県の地域医療に貢献する意欲・使命感を面接によって評価します。</p>
学校推薦型選抜Ⅱ		<p>大学入学共通テストでは、英語、数学、理科、社会、国語において、入学後の医学部の修学に支障がないレベルの基礎学力を有しているかを評価します。</p> <p>小論文では、出題された文章等に対し、主として論述式により解答する問題を課し、知識、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。</p> <p>面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力などを評価します。</p>
地域枠 学校推薦型選抜		<p>出願前にへき地医療機関等で医療体験活動を行い、適性評価を受けるとともに(※)、市町村長等による面接を受けます。この面接は、志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。</p> <p>小論文では、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。</p> <p>面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに、志願者が故郷の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。</p>
緊急医師確保対策枠 学校推薦型選抜		<p>出願前に県内医療機関等で医療体験活動を行い、適性評価を受けるとともに(※)、島根県担当者による面接を受けます。この面接は、志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を持っていることを確認するとともに、医師となるにふさわしい資質を備えているかを多面的に見極めます。</p> <p>小論文では、物事の判断、論理的思考、分析・考察、問題解決等の能力を評価します。</p> <p>面接では、医療人として必要な豊かな人間性、幅広い教養と高い倫理観、コミュニケーション能力、主体的な行動力、問題を自ら発見し解決を図る能力、情報収集能力及びチームとして協働できる能力とともに、志願者が島根県の地域医療に貢献したいという強い意志を評価します。</p>

● 各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	思考力 判断力 表現力	コミュニケーション 協調性	地域医療に 対する意欲・ 使命感
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		個別学力試験	◎	○		
		面接		○	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		推薦書・調査書	★	★	★	★
		大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		
		面接		○	◎	◎
地域枠 学校推薦型選抜 ・ 緊急医師確保対策枠 学校推薦型選抜		推薦書・調査書	★	★	★	★
		大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文	○	◎		
		面接		○	◎	◎
		地域医療等に関する論文	★	★	★	★
	地域の医療機関における適性評価(※)	★	★	★	★	
	学外第三者*による面接	★	★	★	★	

★: 参考とするもの

*: 市町村長等または県担当者

※令和5年度入試においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域枠学校推薦型選抜及び緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜における医療体験活動は、実施方法等を変更して実施します。詳細は、各募集要項を確認してください。

■看護学科

●求める学生像

看護学科では、将来、社会の人々の命と生活を支える自律した看護専門職を志望する、次のような学生を求めます。

1. 大学で学ぶ上で必要な基礎的学力と主体的学習態度を身につけている人
2. 他者に関心を持ち、人間を尊重し、ささえ合い、ともに歩むことのできる人間性豊かな人
3. 知的探究心にあふれ、主体的かつ論理的に問題解決を図ろうとする人
4. 志を高く持ち、夢の実現に向けて弛まぬ努力のできる人
5. 保健・医療に関心があり、将来看護に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎知識、思考力・表現力、看護専門職に対する意志・意欲を重視】 大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲について評価します。
	後期日程	【基礎知識と看護専門職に対する意志・意欲を重視】 大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲について評価します。
専門高校・総合学科 卒業生選抜		【基礎知識、思考力・表現力、看護専門職に対する意志・意欲を重視】 大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。小論文では、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲について評価します。
学校推薦 型選抜Ⅱ	一般枠	【看護専門職に対する意志・意欲、思考力・表現力、基礎知識、地域保健・医療への志向を重視】 「小論文」によって、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や動機の明確さ、看護専門職に対する意志・意欲、地域保健・医療への志向について評価します。大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。
	地域枠	【島根県の保健・医療への貢献と看護専門職への意志・意欲、思考力・表現力、基礎知識を重視】 「小論文」によって、文章等読解力、思考力、文章表現力を評価します。また「面接」では、志望理由や看護専門職に対する意志・意欲に加え、島根県の保健・医療への貢献に対する意欲の強さを評価します。大学入学共通テストを課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているかを評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識	文章等読解力 思考力 表現力	意志 意欲	地域への 志向
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文		◎		
		面接			◎	
専門高校・総合学科 卒業生選抜		大学入学共通テスト	◎	○		
		小論文		◎		
		面接			◎	
一般選抜	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○		
		面接			◎	
学校推薦 型選抜Ⅱ	一般枠	大学入学共通テスト	○	○		
		小論文		◎		
		面接			◎	○
	地域枠	大学入学共通テスト	○	○		
		小論文		◎		
		面接			◎	◎

■物理工学科

●求める学生像

物理工学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 自然現象や種々の物質に関心があり、物事を根本的なところから探究・理解したい人
2. 物理学をより深く学び、物質の仕組みを原子・分子や素粒子レベルから明らかにすること、こうして得られた知見をもとに新しい機能をもつ物質を創成すること、さらにデバイスとして完成させることに興味のある人
3. グローバルな視点に立ち地域や社会の発展に貢献する意欲のある人

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業程度の基礎学力、特に、物理及び数学について優れた学力を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、物理や数学をはじめとする高等学校における基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び面接によって、物理や数学をはじめとする高等学校における基礎学力を十分に備えているか、また思考した結果を論理的に表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

■物質化学科

●求める学生像

物質化学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 自然現象や種々の物質に関心があり、物事を根本的なところから探究・理解することを志向する人
2. 化学をより深く学びたい人
3. 物質の仕組みを微視的な立場から明らかにすること、新しい機能をもつ物質を創ったり調べたりすること、またそれらの応用技術に興味のある人
4. 化学を通じて山陰地域の発展に貢献する意欲を持つ人

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業程度の基礎学力、特に、化学及び数学について優れた学力を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、化学や数学をはじめとする高等学校における基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び面接によって、化学や数学をはじめとする高等学校における基礎学力を十分に備えているか、また思考した結果を論理的に表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
	専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「口頭試問」により化学に関する基本知識・熱意・適性及び専門高校における化学の活動実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

■地球科学科

●求める学生像

地球科学科では、次のような学生を受け入れます。

1. 地球科学科で扱う以下の内容を学びたい人
地球の生い立ちや地層・岩石・鉱物・化石、鉱床や石油等の資源の形成過程と利用、過去から現在の地球環境の移り変わり、自然災害発生のメカニズムと防災手法
2. 上記の分野についての知識と経験を将来、地域社会を含む社会の中で役立てたいという意欲のある人

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、地球科学に対する熱意があること、さらに理科や数学にも優れ、論述力があること、もしくは地学に対する適性があることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、主に理科や数学に関して優れた基礎学力や思考力を備えているかを評価します。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び面接によって、主に理科や数学に関して優れた基礎学力や思考力を備えているかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性)を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

■数理科学科

●求める学生像

数理科学科では、自然現象や社会現象の本質を数学の立場から探究し、数学を通じて地域社会や国際社会への貢献を志す人を受け入れます。

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、論理的な思考力とともに、自然科学に対する深い興味と数学に対する熱意が求められます。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、数学をはじめとする高等学校卒業相当の基礎学力や思考力を備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、数学をはじめとする高等学校卒業相当の基礎学力や思考力を備えているか、また、小論文によって、自身の考えを表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性)を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

■知能情報デザイン学科

●求める学生像

知能情報デザイン学科では、次のような学生を受け入れます。

1. データサイエンスや知能コンピューティングといった知識発見や知能情報処理に関する科学的・工学的的手法及び情報システム構築のためのソフトウェア・ハードウェア・ネットワーク技術に興味がある人
2. 自然科学の幅広い知識に加え、情報科学・工学の学問や技術を生かして、より良い社会を創りたいと思っている人
3. これからの高度情報化社会をリードする技術者として地域や世界において活躍したいと考えている人

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、情報科学・工学の専門知識、実践やその理論背景に興味と熱意を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、数学と理科を含む幅広い科目の基礎学力や思考力を備えているかを評価します。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び面接によって、数学と理科を含む幅広い科目の基礎学力や思考力を備えているかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
	へるん特定型 専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「口頭試問」により専門分野に関する基本知識・熱意・適性を、「専門学科における資格取得」により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

■機械・電気電子工学科

●求める学生像

機械・電気電子工学科では、機械・電気電子工学の基礎知識とともに、自然科学に関する幅広い教養を持ち、課題解決能力や自律的学習能力、説明・説得力を備え、設計・製作能力を有し、高い倫理観をもって社会に貢献できる技術者になりたいと考えている人を受け入れます。

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、機械工学及び電気電子工学の各分野に対する探究心が旺盛で学修に熱意を持っていることが必要です。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、機械工学及び電気電子工学に関する専門分野を修得するために必要な基礎学力や思考力を十分に備えているかを評価し、選抜を行います。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び面接によって、機械工学及び電気電子工学に関する専門分野を修得するために必要な基礎学力を十分に備えているか、また思考した結果を論理的に表現する力があるかを評価し、選抜を行います。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
	へるん特定型 専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門学科における資格取得」により、専門学科での実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

《総合理工学部》

■建築デザイン学科

●求める学生像

建築デザイン学科では、工学だけでなく文化や自然環境も大切に持続可能な社会を実現するために、伝統的な木造建築から現代建築まで、理論・計画デザイン・環境・構法・構造を幅広く学ぶことにより、トータルな「設計」技術を習得し、建築に関連するフィールドワークを通して得た実践的な知識とともに地域社会に貢献する意欲を持つ人を受け入れます。

本学科に入学し、学んでいくためには、高等学校卒業水準の基礎学力を備え、特に、自然科学(数学, 物理, 化学)を含む幅広い科目について優れた学力を持っている必要があります。

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、自然科学(数学, 物理, 化学)を含む幅広い科目の基礎学力や思考力を備えているかを評価します。
	後期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テスト及び面接によって、自然科学(数学, 物理, 化学)を含む幅広い科目の基礎学力や思考力を備えているかを評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への興味・関心を評価します。
	へるん特定型 グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。
	芸術・スポーツ・技能入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「実技」及び「レポート」により、建築デザインに関する能力を評価します。

《総合理工学部》

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識技能	読解力 思考力 表現力	協調性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語能力	実技能力
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○						
	後期日程	個別学力試験	◎	○						
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	面接・小論文等		○	○	◎				
		「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
		読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
		読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					◎			
		「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
		読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
		専門教科に関する資格等						※		
		「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		◎		
	へるん特定型 グローバル英語入試	読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎				
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」							◎	
		英語資格・検定試験							◎	
		「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎				
芸術・スポーツ・技能入試	読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」	○	◎	○	◎					
	「実技」及び「レポート」	○	○						◎	
	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎					

※「へるん特定型 専門高校入試」で、物質化学科及び知能情報デザイン学科は「口頭試問」を課す

■材料エネルギー学科

●求める学生像

1. 新しい技術に関心があり、材料科学分野の知識・技術を実社会に役立てる意欲のある人
2. 実験やデータ解析を検証することで課題解決の糸口を考えようとする人
3. グローバルな視野をもって多様な人と協働して学ぶ意欲のある人
4. 社会の動向にアンテナを張り、新しいことに自分からチャレンジする人
5. 地域の関連産業の発展やエネルギー問題の解決に貢献したい人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と論理性を重視】 大学入学共通テスト及び個別学力試験(筆記)によって、理科や数学をはじめとする高等学校で修得すべき基礎学力や論理性を十分に備えているかを評価します。
	後期日程	【基礎的知識と論理性に加え、学習に対する意欲も重視】 大学入学共通テストによって、物理、化学、数学の高等学校で修得すべき基礎的知識を十分に備えているかを評価します。また、面接によって、材料科学を学びたいという意欲、さらに論理的思考力についても評価します。
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を総合的に評価します。
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。特に、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域課題への貢献についての興味・関心进行评估します。
	へるん特定型 専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「口頭試問」により理科に関する基礎知識と論理性及び専門高校における活動実績を評価します。
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。
学校推薦型選抜Ⅱ		大学入学共通テストによって理科及び数学の高等学校段階で習得すべき基礎知識を十分に備えているかを評価します。また、面接によって、将来、女性研究者や技術者等として理工系分野の発展に貢献したいという意欲及び適性について評価します。

●各選抜方法における求める力(評価する力)

区分		選抜方法	知識技能	読解力 思考力 表現力	主体性 協働性	知的好奇心 探究心	地域への 興味・関心	専門学科に 関する能力	英語能力		
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○							
	後期日程	個別学力試験	◎	○							
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	大学入学共通テスト	◎	○							
		面接		◎	○	◎					
		「調査書」及び「クローズアップシート」 読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」	◎	◎	○	◎					
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」 読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」 地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」	◎	◎	○	◎		◎			
		へるん特定型 専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」 読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」 専門教科に関する口頭試問	◎	◎	○	◎			◎	
			グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」 読解・表現力試験 志望理由書を用いた「面接」 グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」 英語資格・検定試験	◎	◎	○	◎			◎
				学校推薦型選抜Ⅱ	大学入学共通テスト	◎	◎	○	◎		
	面接 調査書及び志望理由書	★			★	★	★				

★:参考とするもの

■生命科学科

●求める学生像

生命科学科では、生命が織りなすさまざまな現象について、分子、細胞、組織、個体、生物集団など多様な階層での理解を深め、そのメカニズムを探究し、生命解析の高度な技術を修得することにより、生命科学分野における新たな概念の創出や正確な知識の普及、あるいは生物資源の利活用の開発に意欲がある、次のような人を求めます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぼうという学習意欲、論理的な思考とそれを表現する能力を有する人
3. 生命現象への探究心や科学的好奇心に富んだ人
4. 修得した生物学や化学に関する知識・経験ならびに科学的な考え方を活かして、将来、教育、産業、公共等の分野で活躍し、社会に貢献する意欲のある人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針	
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験（「理科」「英語」から1教科1科目）を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。	
	後期日程	【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入学共通テストでは、高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、科学的思考力・生命科学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。	
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分	選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○
		個別学力試験	◎	○
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○
		面接	○	◎

区分	選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 表現力	協調性・ 協働性	知的好奇心・ 探究心	特定型入試で 評価する力		
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎	◎	◎			
		読解・表現力試験		◎				
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎		
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎	◎	◎		
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への 興味・関心 ◎	
		グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎	◎	◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
	志望理由書を用いた「面接」		○	○		◎		
		グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎	
		英語資格・検定試験					英語能力 ◎	

■農林生産学科

●求める学生像

農林生産学科では、自然、生物、食に興味があり、農林水産業の実態・技術・研究・普及に関する知識と技能を深めようとする、次のような人を求めます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 自ら学ぶ姿勢を持ち、他者と協力して学べる誠実な人
3. 山陰地域の農林水産業が抱える課題とその解決に強い関心を持っている人
4. 国内外の農林水産業の発展に貢献しようとする強い意欲を持っている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針	
一般選抜	前期日程	【基礎的な知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと、個別学力試験(「数学」、「理科」、「英語」から1教科1科目)を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得し、問題を解くための文章読解力・表現力を身につけているかを評価し、選抜を行います。	
	後期日程	【基礎的知識と思考力・意欲を重視】 大学入学共通テストでは、高等学校における各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、科学的思考力・農林生産学の基礎的な知識と強い探究心について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。	
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」や「専門学科における資格取得」等により、専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力試験	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 表現力	協調性・ 協働性	知的好奇心・ 探究心	特定型入試で 評価する力	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎		
		読解・表現力試験		◎				
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎		
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
			志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への 興味・関心 ◎	
		専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
	志望理由書を用いた「面接」		○	○		◎		
	グローバル英語入試	専門教科に関する成績や資格					専門学科に 関する能力 ◎	
		グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
			読解・表現力試験		◎			
志望理由書を用いた「面接」			○	○		◎		
グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」					英語能力 ◎			
英語資格・検定試験					英語能力 ◎			

■環境共生科学科

●求める学生像

環境共生科学科では、資源と環境を適切に保全・管理しながら持続的に利用する環境調和型社会の創造に関心を持ち、その実践のために必要となる専門知識や技術を学ぶ意欲のある、次のような人を求めます。

1. 高等学校卒業段階の基礎的な学力を十分に身につけている人
2. 論理的に思考し、客観的な事実から判断を行い、その結果を的確に表現する能力を身につけている人
3. 旺盛な学習意欲と明確な目的意識を持ち、主体性をもって多様な人々と協働して専門知識や技術を学ぶ態度を身につけている人
4. 山陰地域が有する豊かな資源と環境を保全・管理するために必要な専門知識や技術を学び、将来、地域に貢献したいと考えている人

●入学者選抜の基本方針

区分		基本方針	
一般選抜	前期日程	【基礎的知識と思考力を重視】 大学入学共通テストと個別学力試験（「数学」、「理科」、「英語」から1教科1科目）を課し、各教科の基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価し、選抜を行います。	
	後期日程	【基礎的知識と目的意識を重視】 大学入学共通テストによって、基礎的な知識を幅広く習得しているか、習得した知識を活用して問題を解くための思考力を身につけているかを評価します。「面接」では、環境調和型社会の創造について学ぶうえで必要な基礎知識・論理的思考力・理解力について評価します。また、学習・研究に対する熱意と意欲を持つかどうか、主体性を持って学ぶ態度を備えているかどうかを評価します。	
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。	
	へるん特定型	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「地域志向レポート」に基づいて「地域志向面接」を行い、地域への興味・関心を評価します。
		専門高校入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。さらに、「専門教科の成績」や「専門学科における資格取得」等により、専門学科での実績を評価します。
		グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」、「読解・表現力試験」、「志望理由書」を用いた「面接」により、知的好奇心・探究心を重視し、学力の3要素を総合的に評価します。なお、別に定める外部英語検定試験の一定の資格・スコアを有することを出願要件とし、「グローバル英語入試志望理由書」に基づいて「英語面接」を行い、英語の活用能力を評価します。

●各選抜方法における求める力（評価する力）

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 表現力	熱意 意欲 主体性
一般選抜	前期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		個別学力試験	◎	○	
	後期日程	大学入学共通テスト	◎	○	
		面接	○	○	◎

区分		選抜方法	知識・技能	読解力 思考力 表現力	協調性・ 協働性	知的好奇心・ 探究心	特定型入試で 評価する力
総合型選抜Ⅰ	へるん一般型	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
	地域志向入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		地域志向レポートに基づいた「地域志向面接」					地域への 興味・関心 ◎
	へるん特定型	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた「面接」	○	○		◎	
		専門教科に関する成績や資格					専門学科に 関する能力 ◎
	グローバル英語入試	「調査書」及び「クローズアップシート」	◎		◎	◎	
		読解・表現力試験		◎			
		志望理由書を用いた面接	○	○		◎	
グローバル英語入試志望理由書に基づいた「英語面接」						英語能力 ◎	
英語資格・検定試験						英語能力 ◎	

II 募集人員

学部	学科・課程・専攻等	入学定員(名)	日程・募集人員(名)															
			一般選抜		専門高校 総合学科 卒業生 選抜	総合型選抜						学校推薦 型選抜	社会人 選抜	帰国生 選抜	私費 外国人 留学生 選抜	バイリン ガル教育 コース 選抜		
			前期 日程	後期 日程		I「へるん入試」(共通テストを課さない)			II (共通テスト を課す)									
		一般型	地域志向 (島根県・ 鳥取県特)	地域志向 (全国特)	専門 高校	グロバ ル英 語	芸術・ スポーツ ・技能	II (共通テスト を課す)	II (共通テスト を課す)									
法文学部	法経学科	76	30	21		19								若干名	若干名	若干名		
	社会文化学科	47	21	10		11	5	5	2	5				若干名	若干名	若干名		
	言語文化学科	52	25	9		12								若干名	若干名	若干名		
	小計	175	76	40		42	5	5	2	5				若干名	若干名	若干名		
教育学部	学校教育課程 I類	小学校 教育専攻	130	60	10							35						
		特別支援 教育専攻																
		国語科 教育専攻																
		英語科 教育専攻																
		社会科 教育専攻																
		数学科 教育専攻																
		理科 教育専攻																
	学校教育課程 II類	保健体育科 教育専攻	7								3							
		音楽科 教育専攻	5								5							
		美術科 教育専攻	3								2							
小計	130	75	10							10	35							
人間科学部	人間科学科	80	45	10								25						
	小計	80	45	10								25						
医学部	医学科	102	58										44					
	看護学科	60	32	10	3以内								15					
	小計	162	90	10	3以内								59					
総合理工学部	物理工学科	60	32	10		15				1						若干名	若干名	
	物質化学科	60	30	8		17		1	1	1						若干名	若干名	
	地球科学科	50	23	10		14				1						若干名	若干名	
	数理科学科	46	20	9		14				1						若干名	若干名	
	知能情報デザイン学科	50	21	9		12		1	4	1						若干名	若干名	
	機械・電気電子工学科	64	34	11		12		1	3	1						若干名	若干名	
	建築デザイン学科	40	21	4		6		1		1	5					若干名	若干名	
小計	370	181	61		90	14	4	8	7	5					若干名	若干名		
材料工学部	材料エネルギー学科	80	40	8		12	8		3	3		6				若干名		
	小計	80	40	8		12	8		3	3		6				若干名		
生物資源科学部	生命科学科	70	40	6		19									若干名	若干名		
	農林生産学科	60	31	5		15	8	3	5	3					若干名	若干名		
	環境共生科学科	70	35	11		14			5						若干名	若干名		
	小計	200	106	22		48	8	3	10	3					若干名	若干名		
合計	1,197	613	161	3以内	192	35	12	23	18	15	60	65	若干名	若干名	若干名	若干名		

注 1. 教育学部の総合型選抜IIには地域課題探究型7名を含んでいます。

2. 人間科学部の総合型選抜IIには地域貢献型5名を含んでいます。

3. 医学部医学科の前期日程には県内定着枠3名を含んでいます。

4. 医学部医学科の学校推薦型選抜IIには、地域枠学校推薦型選抜10名以内及び緊急医師確保対策枠学校推薦型選抜9名以内を含んでいます。

5. 医学部看護学科の学校推薦型選抜IIには地域枠5名を含んでいます。

6. 総合型選抜、学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たないときは、不足した人員を一般選抜(前期日程)の募集人員に加えます。

7. 一般選抜(前期日程)及び一般選抜(後期日程)の募集人員には、社会人選抜、帰国生選抜、私費外国人留学生選抜及びバイリンガル教育コース選抜の募集人員若干名を含みます。

Ⅲ 入試の方式等

1 入試の方式

(1) 本学の個別学力試験等は、全学部において「分離分割方式」による前期日程、後期日程（教育学部学校教育課程Ⅱ類並びに医学部医学科及び看護学科専門高校・総合学科卒業生選抜を除く。）で実施します。

(2) 本学の令和5年度入試においては、令和5年度大学入学共通テスト成績のみ利用します。

(3) 学内併願

本学の「前期日程」の学部・学科（課程）又は「専門高校・総合学科卒業生選抜」から一つ、「後期日程」の学部・学科（課程）から一つの、合計二つの学部・学科（課程）との併願を認めます。

2 出願資格

(1) 一般選抜(前期日程, 後期日程)

一般選抜へ出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テスト〔本要項の「V-6 入試の実施教科・科目等」(28～44 ページ) 参照〕を受験した者としてします。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和5年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により「高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者」及び令和5年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※ 上記③に該当する者は、次のとおりです。

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（昭和56年文部科学省告示第153号）

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者及び令和5年3月31日までに修了見込みの者

エ 文部科学大臣の指定した者

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）に基づく大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和5年3月31日までに合格見込みの者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの

カ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

キ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの

なお、上記「キ」により出願を希望する者は、入学資格審査の申請方法を本学教育・学生支援部入試課に問い合わせてください。

〔入学資格審査の申請期間は、令和5年1月16日（月）～1月18日（水）（必着）です。〕

【医学部医学科「県内定着枠」出願資格】

医学部医学科「県内定着枠」に出願できる者は、令和5年度大学入学共通テスト〔本要項の「V-6 入試の実施教科・科目等」(34～35 ページ) 参照〕を受験した者で、次の①から⑥の要件を満たす者としてします。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校又は中等教育学校を令和2年3月以降に卒業した者並びに令和5年3月卒業見込みの者

- ② 合格した場合は、入学することを確約できる者
 - ③ 合格した場合は、島根県の奨学金を受給する者
 - ④ 卒業後は、島根県の地域医療に貢献することを確約できる者
 - ⑤ 卒業後は、島根大学医学部附属病院を含む島根県内の病院の臨床研修プログラムにより初期研修及び専門研修を受けることを確約できる者
 - ⑥ 卒業後は、医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から12年を経過する日までの間に、⑤の期間を含めて9年間キャリア形成プログラムで規定する指定医療機関(うち4年以上は特定地域医療機関)で医師の業務に従事することを確約できる者
- ※ 奨学金の詳細については、60～61 ページ参照

●離脱要件について

県内定着卒の卒業後の従事要件からの離脱は、以下の離脱要件のいずれかに該当した場合に認められます。

- (1) 死亡したとき。
- (2) 退学等により、医学科の教育課程を修了する見込みがなくなったとき。
- (3) 医師国家試験の不合格により、医師になることを断念したとき(注1)。
- (4) その他、(1)から(3)に準ずるやむを得ない事由(注2)があるとして、島根県及び島根大学が地域医療対策協議会(島根県地域医療支援会議)に協議した上で離脱を承認したとき。

(注1) (3)により離脱したのち、他の入学卒に基づく医学科の教育課程を修了することなく医師国家試験に合格したことが判明した場合は、離脱承認を取り消す。この場合、島根大学医学部医学科県内定着卒で入学し卒業した医師として従事要件を履行する。

(注2) 心身故障のうち、回復の見込みがない場合を想定している。

●キャリア形成について

- (1) しまね地域医療支援センター

県内定着卒の入学者は、円滑な県内勤務とキャリア形成との両立をサポートする「一般社団法人しまね地域医療支援センター」に登録していただきます。

(しまね地域医療支援センターホームページ: <https://www.allshimane.jp/>)

- (2) キャリア形成プログラム

県内定着卒の入学者は、円滑な地域勤務と能力の開発・向上が両立できるよう、島根県と一般社団法人しまね地域医療支援センターが策定する「島根県地域勤務医師(地域卒・奨学金貸与医師等)キャリア形成プログラム」に、卒業後、必ず参加していただきます。

(キャリア形成プログラム <https://www.allshimane.jp/program/>)

- (3) キャリア形成卒前支援プラン

県内定着卒の入学者は、学生の期間を通じて地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、地域医療に貢献するキャリアを描けるよう島根県が大学の協力を得て策定する「キャリア形成卒前支援プラン」に、在学中、参加していただきます。

(キャリア形成卒前支援プラン <https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryoy/ishikakuhotaisaku/career-formation-pre-graduation-support-plan.html>)

○県内定着卒に関する問合せ先

島根大学 医学部 学務課 入試担当 TEL : (0853) 20-2087 FAX : (0853) 20-2079

(2) 専門高校・総合学科卒業生選抜

専門高校・総合学科卒業生選抜へ出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和5年度大学入学共通テスト[本要項の「V-6 入試の実施教科・科目等」(34～35 ページ)参照]を受験した者としてします。ただし、指定された教科・科目を受験していない場合は、無資格者として取り扱います。

- ① 高等学校の職業に関する学科を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者
- ② 高等学校の総合学科を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者

IV 障がい等を有する志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がい等(視覚障がい、聴覚・言語障がい、肢体不自由、病弱・虚弱、重複障がい、発達障がい、精神障がい、その他の障がい等)があり、受験上及び修学上配慮を必要とする場合は、次により相談してください。

なお、上記以外で健康上の理由から受験又は修学に際して配慮を必要とする場合については、「2 連絡先」までお知らせください。

1 事前相談の方法

出願受付開始までに本学所定の「島根大学入試受験相談書」(様式は島根大学ホームページからダウンロードしてください。)に障害者手帳の写又は医師の診断書の写等を添付し、原則として出身学校を経由して提出してください。**本学が必要と認めた場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等学校関係者等との面談を行います。**出願受付開始までに提出がなかった場合は、受験上の配慮が困難となる場合がありますので、十分に注意してください。

なお、大学入学共通テストの受験上の配慮事項の決定を受けた者は、大学入試センターからの「受験上の配慮事項決定通知書」の写しを添付してください。

※ 「島根大学入試受験相談回答書」の送付までに3週間程度かかりますので、できるだけ早い時期に相談してください。

2 連絡先及び書類提出先

- (1) 法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部
(松江キャンパス)
島根大学 教育・学生支援部 入試課
〒690-8504 松江市西川津町 1060 TEL : (0852) 32-6073 FAX : (0852) 32-9726
- (2) 医学部 (出雲キャンパス)
島根大学 医学部 学務課 入試担当
〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1 TEL : (0853) 20-2087 FAX : (0853) 20-2079

V 入試

1 出願手続

(1) 出願方法

出願はインターネット出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の提出）のみとします。65～68 ページの「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続きを行ってください。

(2) 出願期間及び書類提出期限

インターネット出願登録の後、下記期間内に必ず書類を郵送してください。

出願期間は令和5年1月23日（月）から2月3日（金）17時まで

（インターネットでの「登録」については、1月16日（月）10時から可能です）

(4)の出願書類は出願期間内に必着するように「特定記録・速達」郵便で郵送してください。出願期間以降に到着したものについては、2月2日（木）までの消印のあるものに限り受理します。

発送時に郵便局で到着予定日時を必ず確認してください。郵便事情等を十分考慮のうえ、早めに送付してください。

※やむを得ない理由により2月3日（金）に郵送する場合は、2月2日（木）17時までに(5)提出先及び問合せ先まで必ず連絡してください。

なお、事前連絡がない2月3日（金）消印の出願書類は原則受理しません。

出願書類に不備があった場合は出願期間内の再提出が必要になりますので、早めに提出してください。

大学窓口へ出願書類を持参する場合は、下記の日時に限り受け付けます。

学 部	キャンパス	受 付 日 時
法 文 学 部 教 育 学 部 人 間 科 学 部 総 合 理 工 学 部 材 料 エ ネ ル ギ ー 学 部 生 物 資 源 科 学 部	松 江	令和5年2月3日（金）9時から17時まで、入試課にて出願を受け付けます。
医 学 部	出 雲	令和5年2月3日（金）9時から17時まで、医学部学務課にて出願を受け付けます。

(3) 入学検定料

支払期間 令和5年1月16日（月）10時から2月3日（金）17時まで

入学検定料 17,000 円

※災害等により入学検定料免除の特例措置を希望される方は、事前に申請が必要となりますので、本学ホームページ (<https://www.shimane-u.ac.jp>) の「入試情報」→「お知らせ」→「入学検定料免除について」をご確認ください。

本学の「インターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/shimane-u/>)」より出願し、志願者登録後、入学検定料決済を行ってください。入学検定料の支払方法は、「インターネット出願ページ (<https://e-apply.jp/ds/shimane-u/>) Step4 お支払い 支払方法」により確認してください。

なお、以下の場合を除き、支払われた入学検定料は、いかなる理由があっても返還することができません。

- ① 人間科学部人間科学科（後期日程）及び医学部医学科の第1段階選抜の不合格者には、13,000 円を返還します。
返還請求手続については第1段階選抜結果を通知する際に該当者に連絡しますので、所定の期日までに手続を行ってください。
- ② 出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合は、13,000 円を返還します。
該当者に連絡しますので、所定の期日までに手続を行ってください。
- ③ 出願（インターネットによる志願者登録及び出願書類の提出）したが、受理されなかった

場合該当者に連絡しますので、所定の期日までに手続きを行ってください。

④ 入学検定料を払い込んだが、島根大学に書類を提出しなかった場合

⑤ 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

上記④又は⑤に該当した場合は、支払われた入学検定料を返還することができますので、3月24日（金）までに本学のホームページ（<https://www.shimane-u.ac.jp>）の「入試情報」→「お知らせ」→「入学検定料の返還手続きについて」→「インターネット出願による入学検定料の返還手続きについて」をご確認のうえ申請してください。

問合せ先：財務部経理・調達課出納担当（TEL：(0852) 32-6029）

(4) 出願書類										
<p>志願者は、「出願書類提出用封筒」に、次の書類等を取りそろえて、提出してください。</p> <p>※出願書類提出用封筒・・・本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/）」より出願し、志願者登録、入学検定料決済を行った後、「出願書類提出用封筒宛名シート」をダウンロードし、印刷して市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）に貼り付けて作成してください。（出願書類を持参される場合も必ず貼り付けて作成してください。）</p>										
入学志願票	<p>① 本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/）」より出願し、志願者登録、入学検定料決済を行ってください。</p> <p>その後、「入学志願票」をダウンロードし、A4判で等倍に印刷してください。</p> <p>なお、入学志願票とともに印刷する「宛名シート」はカラー印刷が望ましいが、できない場合は「速達」及び「特定記録」は朱書き又はスタンプを押してください。</p> <p>② 大学入学共通テスト成績請求票（前期日程、専門高校・総合学科卒業生選抜は「前国公立前期日程用」、後期日程は「後国公立後期日程用」）を所定の箇所に貼ってください。</p>									
写真データ (データアップロードのみ)	<p>写真は、本学の「インターネット出願ページ（https://e-apply.jp/ds/shimane-u/）」にて出願前3か月以内に正面向、上半身、無帽、背景なしで撮影した鮮明な写真をアップロードしてください。（69ページの「写真データの提出について」を参照してください）</p>									
調査書等	<p>出願資格（19ページ）を参照し、該当する証明書類を提出してください。</p> <p>※前期・後期ともに島根大学に出願する場合でも、証明書類は1通ずつ必要です。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 40%;">出願資格</th> <th style="width: 50%;">証明書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">①</td> <td>高等学校又は中等教育学校卒業(見込)者</td> <td> <p>調査書(文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したもの。)</p> <p>※学校長は学習成績概評Aに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀な者については、「学習成績概評」欄に㊸と標示し、この場合「備考」欄に㊸標示の理由を明記してください。</p> <p>※出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えるなどの理由により調査書を提出できない場合は、卒業証明書を提出してください。卒業証明書が提出できない者は、提出できない旨の証明書を出身学校から取り寄せ提出してください。</p> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">②</td> <td>通常の課程による12年の学校教育修了(見込)者</td> <td>文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの</td> </tr> </tbody> </table>		出願資格	証明書類	①	高等学校又は中等教育学校卒業(見込)者	<p>調査書(文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したもの。)</p> <p>※学校長は学習成績概評Aに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀な者については、「学習成績概評」欄に㊸と標示し、この場合「備考」欄に㊸標示の理由を明記してください。</p> <p>※出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えるなどの理由により調査書を提出できない場合は、卒業証明書を提出してください。卒業証明書が提出できない者は、提出できない旨の証明書を出身学校から取り寄せ提出してください。</p>	②	通常の課程による12年の学校教育修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの
	出願資格	証明書類								
①	高等学校又は中等教育学校卒業(見込)者	<p>調査書(文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したもの。)</p> <p>※学校長は学習成績概評Aに属する生徒のうち、人物、学力ともに特に優秀な者については、「学習成績概評」欄に㊸と標示し、この場合「備考」欄に㊸標示の理由を明記してください。</p> <p>※出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えるなどの理由により調査書を提出できない場合は、卒業証明書を提出してください。卒業証明書が提出できない者は、提出できない旨の証明書を出身学校から取り寄せ提出してください。</p>								
②	通常の課程による12年の学校教育修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの								

調査書等	③	ア	外国において学校教育における12年の課程修了(見込)者	卒業(修了)証明書及び成績証明書 ※日本国の高等学校に在学したことがある場合には、在学高等学校の調査書を併せて提出してください。
		イ	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程修了(見込)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの
		ウ	文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了(見込)者	成績証明書
		エ	国際バカロレア資格取得者	資格證書の写しとIB最終試験6科目の成績証明書
			アビトゥア資格取得者	一般的大学入学資格証明書の写し
			フランス共和国のバカロレア資格取得者	バカロレア資格試験成績証明書の写し
			GCE Aレベル資格取得者	GCE Aレベル試験の成績評価証明書
			国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程修了(見込)者	修了(見込)証明書及び当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された成績証明書
		オ	高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)合格者	合格成績証明書 ※免除科目がある場合は、免除に係る証明書類(高校等在学期間中の調査書又は成績証明書、各種技能検定の合格証明書等)を併せて提出してください。
		<p>※廃校又は被災その他の事情により、出身学校長が作成する調査書を提出することができない場合は、その理由を詳記して、卒業証明書、成績通信簿等、その他志願者が提出できる書類を提出してください。</p> <p>該当する者については、個別学力試験等期間内に面接を行うことがあります。</p> <p>※教育学部の志願者のうち、調査書(文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したもの。)を提出できない者は、上記の証明書類に加えて、本学所定の用紙「調査書代替報告書」により、これまでの学習活動での努力や工夫等を記入し提出してください。</p> <p>※出願資格(19ページ)③カ及びキに該当する場合は本学へ問い合わせてください。</p>		

※「調査書代替報告書」の用紙の掲載ホームページアドレス <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

以下については、**該当者のみ提出が必要です。**

伴奏用楽譜	教育学部学校教育課程Ⅱ類音楽科教育専攻志願者で、特技試験において「声楽」を選択した者は、伴奏用楽譜を提出してください。
確約書	医学部医学科の県内定着卒志願者は、本学所定の「確約書」に必要事項を記入し提出してください。 確約書は、県内定着卒出願要件(19～20ページ)、確約書に記載された従事要件及び離脱要件を十分理解した上で記入してください。

※確約書(様式)掲載ホームページアドレス <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

(5) 提出先及び問合せ先

- ① 法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部
(松江キャンパス)
島根大学 教育・学生支援部 入試課
〒690-8504 松江市西川津町 1060
TEL : (0852)32-6073 FAX : (0852)32-9726 E-mail: epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp
- ② 医学部 (出雲キャンパス)
島根大学 医学部 学務課 入試担当
〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1
TEL : (0853)20-2087 FAX : (0853)20-2079 E-mail: nyusi@med.shimane-u.ac.jp

(6) 出願上の注意事項

- ① 志願者は、「前期日程」又は「専門高校・総合学科卒業生選抜」で試験を実施する大学・学部から一つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から一つの、合計二つの国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に出願することができます。したがって、「前期（専門・総合）－前期（専門・総合）」、「後期－後期」の併願はできません。※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) を参照願います。
- ② 医学部医学科県内定着枠の出願要件に該当する者は、「一般枠」又は「県内定着枠」どちらの区分でも出願できます。なお、「県内定着枠」出願者は、「一般枠」との併願者として取扱います。
- ③ 出願受理後の入試区分，志願学部及び学科等の変更は認められません。
- ④ 出願登録及び書類に虚偽の記入をした者は，入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 出願登録及び書類等に不備がある場合で，出願期間内に不備が解消されない場合は，原則として受理しません。
- ⑥ 受理した出願書類等については，いかなる理由があっても返還しません。また，出願登録内容及び書類の記載内容の変更も認めません。
- ⑦ 改姓（名）をした者は，志願票の氏名と異なる旧姓（名）の記載された調査書等も使用できます。なお，この場合は改姓（名）された日付と新旧姓（名）を入学志願者本人が記入した文書（様式は任意です。）を添付してください。
- ⑧ 国公立大学・学部の学校推薦型選抜及び総合型選抜合格者は，他の国公立大学の個別学力試験を受験しても入学許可は得られません。ただし，特別の事情があり，当該大学の定める入学辞退手続により，入学手続期限までに辞退を許可された場合は，この限りではありません。
- ⑨ 国公立大学・学部の前期日程に合格し，各大学の定める期日までに入学手続を行った者は，後期日程を受験してもその合格者とはなりません。
- ⑩ 国公立大学の入学者選抜における合格者決定業務を円滑に行うため，氏名，大学入学共通テストの受験番号，合否及び入学手続き等に関する個人情報に独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
- ⑪ 大学入学共通テストで，本学が指定した教科・科目〔本要項の「V-6 入試の実施教科・科目等」(28～44 ページ) 参照〕を受験していない場合は，「出願無資格者」として取り扱います。

2 学部、学科等の選定方法

学部、学科等の選定方法は、大学案内等を参照し、志望する1学部を選び、さらに、法文学部、医学部、総合理工学部及び生物資源科学部については志望する1学科を、教育学部についてはI類又はII類（志望する1専攻）を、選んでください。

3 医学部医学科県内定着枠の選抜について

医学部医学科前期日程の県内定着枠に出願した者の選抜は県内定着枠を優先して行い、県内定着枠において合格とならなかった場合は一般枠として選抜対象とします。

4 2段階選抜

(1) 第1段階選抜の実施について

入学志願者が募集人員を大幅に上回り、個別学力試験等を適切に実施できない場合に次のとおり第1段階の選抜を行い、その合格者に対して個別学力試験等を課します。

学部・学科	日程	実施倍率	第1段階選抜の内容
人間科学部 人間科学科	後期日程	約16倍	・大学入学共通テストの成績 (P33で指定する教科・科目による配点合計)
医学部 医学科	前期日程	約8倍	・大学入学共通テストの成績 (P34～35で指定する教科・科目による配点合計) ・調査書

なお、第1段階選抜の実施に際しては、実施倍率を変更（緩和）する場合があります。

(2) 第1段階選抜による結果通知・受験票

※選抜結果に関する電話、メール等の照会には応じません。

第1段階選抜実施の有無	実施の有無に関する発表	選考結果通知等	受験票
実施した場合	令和5年2月13日（月） HPにて実施した旨を発表	令和5年2月13日（月） 郵便で通知 第1段階選抜不合格者には 入学検定料返還書類等を 同封	令和5年2月13日（月） 第1段階選抜合格者へ受験票ダウンロード等に関するメールを出願時に登録したアドレスへ送信します。 <u>受験票ダウンロード後、印刷し、切り取り線で切って準備してください。</u>
実施しなかった場合	令和5年2月13日（月） HPにて実施しなかった旨を発表		令和5年2月13日（月） 志願者全員へ受験票ダウンロード等に関するメールを出願時に登録したアドレスへ送信します。 <u>受験票ダウンロード後、印刷し、切り取り線で切って準備してください。</u>

5 受験票のダウンロード

2月13日（月）以降に受験票をダウンロード及び印刷してください。

- ① 令和5年2月13日（月）に、以下A、Bの該当者に対し、出願時に登録したメールアドレスへ「受験票ダウンロード通知メール」を送信しますので、その後、受験票をダウンロードし、印刷してください。（「受験票ダウンロード通知メール」の確認が確実にできるよう、常時利用しているメールアドレスを登録しておいてください。）
なお、以下のA、Bどちらかに該当する方で、令和5年2月16日（木）までにメールが届いていない場合は、(5)の問合せ先までご連絡ください。（メール通知に関する問合せ先は松江キャンパスの入試課までお問合せください。）
 - A 第1段階選抜が無い場合及び実施しなかった場合、志願者全員
（第1段階選抜の実施の有無については、本学ホームページ上
<https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>に掲載します。）
 - B 第1段階選抜を実施し、その合格通知書が郵送されてきた方
- ② 受験票は、試験当日、入学手続及び入試に関する情報提供の申請の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。
- ③ 詳細なダウンロード方法は、70ページの「受験票ダウンロードについて」を参照してください。

6 入試の実施教科・科目等
法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
法経学科	前期日程	国語	100	200	国語	国総	
		地理歴史 公民	200	—	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 }から2		
		数学	100	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2		
		理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
		外国語	100	200	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		J ₁ 英I・J ₁ 英II・J ₁ 英III・ 英表I・英表II
		—	—	—			
		合計	600	400	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目		2教科2科目
			1,000				
	後期日程	国語	(100) ※1	—	国語	から2	
		地理歴史 公民	(100) ※1	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1		
		数学	(100) ※1	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2		
		—	—	—			
		外国語	100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		総合問題	—	200			総合問題
合計		300	200	3教科3科目又は3教科4科目			
		500					
社会文化学科	前期日程	国語	100	200	国語	国総	
		地理歴史 公民	200	—	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 }から2		
		数学	100	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2		
		理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
		外国語	100	200	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		J ₁ 英I・J ₁ 英II・J ₁ 英III・ 英表I・英表II
		—	—	—			
		合計	600	400	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目		2教科2科目
			1,000				
	後期日程	国語	(100) ※1	—	国語	から2	
		地理歴史 公民	(100) ※1	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1		
		数学	(100) ※1	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2		
		—	—	—			
		外国語	100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		総合問題	—	200			総合問題
合計		300	200	3教科3科目又は3教科4科目			
		500					

法文学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
言語文化学科	前期日程	国語	200	300	国語	国総	
		地理歴史 公民	200	—	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1 }から2		
		数学	100	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2		
		理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
		外国語	200	300	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		J ₁ 英I・J ₁ 英II・J ₁ 英III・ 英表I・英表II
		—	—	—			
		合計	800	600	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目		2教科2科目
			1,400				
	後期日程	国語	100	—	国語	}	
		地理歴史 公民	(100)	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1		
		数学	(100)	—	数I, 数I・数Aから1と 数II, 数II・数B, 簿, 情報から1の計2 }から1		
		—	—	—			
		外国語	100	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
総合問題		—	200		総合問題		
合計		300	200	3教科3科目又は3教科4科目			
		500					

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史、公民及び理科の基礎を付していない科目については、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 理科については、基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは、基礎を付した2科目の合計点と基礎を付していない1科目の得点のいずれか高得点の方を採用します。
- (3) 法経学科及び社会文化学科の後期日程で、国語、地理歴史、公民、数学のうち3教科以上を受験しているときは、地理歴史、公民の第1解答科目、国語、数学の教科の中から、高得点の2教科を採用します。
- (4) 言語文化学科の後期日程で、地理歴史、公民、数学のうち2教科以上を受験しているときは、地理歴史、公民の第1解答科目、数学の教科の中から、高得点の1教科を採用します。
- (5) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

2 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 3教科以上受験している場合には、地理歴史、公民の第1解答科目、国語、数学の教科の中から、高得点の2教科を採用します。
- (2) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
学校教育課程Ⅰ類	前期日程	2 共通テスト利用の地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	小論文 調査書
			地理歴史	200	—		
			公民	—	—		
			数学	200	—		
			理科	100	—		
			外国語	200	—		
			小論文	—	400		
			調査書	—	50		
	合計	900	450	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目			
	1 共通テスト利用の地歴、公民から	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	小論文 調査書	
		地理歴史	100	—			
		公民	—	—			
		数学	200	—			
		理科	200	—			
外国語		200	—				
小論文		—	400				
調査書		—	50				
合計	900	450	5教科7科目又は5教科8科目				
後期日程	2 共通テスト利用の地歴、公民から	国語	100	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から2 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	面接 調査書	
		地理歴史	100	—			
		公民	—	—			
		数学	100	—			
		理科	50	—			
		外国語	100	—			
		面接	—	400			
		調査書	—	50			
	合計	450	450	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目			
	1 共通テスト利用の地歴、公民から	国語	100	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	面接 調査書	
		地理歴史	50	—			
		公民	—	—			
		数学	100	—			
		理科	100	—			
		外国語	100	—			
		面接	—	400			
調査書		—	50				
合計	450	450	5教科7科目又は5教科8科目				

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等		
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻	前期日程	2 共通テストの 利用の 場合 公民から	国語	200	—	国語	}	実技 調査書
			地理歴史	200	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		
			公民	—	—	現社, 倫, 政経, 倫・政経		
			数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2		
			理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
			外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
			実技	—	400 ※1			
			調査書	—	50			
	合計	900	450	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目				
			1,350					
	1 共通テストの 利用の 場合 公民から	国語	200	—	国語	}	実技 調査書	
		地理歴史	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B			
		公民	—	—	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2			
		理科	200	—	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2			
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1			
実技		—	400 ※1					
調査書		—	50					
合計	900	450	5教科7科目又は5教科8科目					
		1,350						
学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻	前期日程	2 共通テストの 利用の 場合 公民から	国語	200	—	国語	}	実技 調査書
			地理歴史	200	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B		
			公民	—	—	現社, 倫, 政経, 倫・政経		
			数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2		
			理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1		
			外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
			実技	—	450 ※1			
			調査書	—	50			
	合計	900	500	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目				
			1,400					
	1 共通テストの 利用の 場合 公民から	国語	200	—	国語	}	実技 調査書	
		地理歴史	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B			
		公民	—	—	現社, 倫, 政経, 倫・政経			
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2			
		理科	200	—	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2			
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1			
実技		—	450 ※1					
調査書		—	50					
合計	900	500	5教科7科目又は5教科8科目					
		1,400						

教育学部

課程等	区分等	利用方法	教科等	配点		利用科目等			
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等		
学校教育課程Ⅱ類 美術科教育専攻	前期日程	2 共通テスト利用の場合 地歴、公民から	国語	200	—	国語	}から2		
			地理歴史	200	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B			
			公民			現社, 倫, 政経, 倫・政経			
			数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2			
			理科	100	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1			
			外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1			
			実技	—	450				実技
			調査書	—	50				調査書
	合計	900	500	5教科7科目, 5教科8科目, 6教科7科目又は6教科8科目					
			1,400						
	1 共通テスト利用の場合 地歴、公民から	国語	200	—	国語	}から1			
		地理歴史	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B				
		公民			現社, 倫, 政経, 倫・政経				
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2				
		理科	200	—	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2				
外国語		200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1					
実技		—	450		実技				
調査書		—	50		調査書				
合計	900	500	5教科7科目又は5教科8科目						
		1,400							

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史, 公民及び理科の基礎を付していない科目について, 利用科目を1科目としている場合において, 2科目を受験しているときは, 第1解答科目を採用します。
 - (2) 地理歴史, 公民及び理科を4科目以上受験しているときは, 次のいずれか高得点を採用します。
 - ① 地理歴史, 公民の2科目と理科の基礎を付した科目2科目または基礎を付していない科目1科目(いずれも受験しているときは高得点の科目)の合計点
 - ② 地理歴史, 公民の第1解答科目と理科(基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目の合計点または基礎を付していない科目2科目の合計点のいずれか高得点)の合計点
 - (3) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
 - (4) 同一名称を付した科目とは, 物理基礎と物理, 化学基礎と化学, 生物基礎と生物, 地学基礎と地学を指します。
- 2 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 実技の配点は, 次のとおりです。
 - ① 学校教育課程Ⅱ類 保健体育科教育専攻 前期日程 「特技種目試験200点, 選択種目試験200点」
 - ② 学校教育課程Ⅱ類 音楽科教育専攻 前期日程 「特技試験350点, 全員対象試験100点」
- (2) 大学入学共通テストの外国語で「英(リスニングを含む)」については, リーディング(100点満点)を200点に, リスニング(100点満点)を50点に換算し, さらに, 換算後の合計得点(250点満点)を200点満点に圧縮し, 他の外国語と比較できるようにして利用します。
 なお, 聴覚障がい者の内, 重度難聴者等でリスニングが免除された場合には, リーディングの換算点(200点満点)をそのまま利用します。

人間科学部

学科名	区分等	パターン	教科等	配点		利用科目等						
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別学力試験等		2段階選抜		
人間科学科	前期日程	※1	国語	200	(200)※2	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から2	国総	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B	から2	—		
			地理歴史 公民	200	—							
			数学	100	(200)※2						数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	
			理科	100	—						物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	
			外国語	200	(200)※2						英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ
			合計	800	400						5教科6科目, 5教科7科目, 6教科6科目又は6教科7科目	2教科2科目
					1,200							
	※1	国語	100	(200)※2	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1	国総	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B	から2	—			
		地理歴史 公民	100	—								
		数学	200	(200)※2						数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2		
		理科	200	—						物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2		
		外国語	200	(200)※2						英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ	
合計		800	400	5教科7科目又は5教科8科目						2教科2科目		
				1,200								
後期日程	—	国語	(100)※3	—	国語 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1 } から1 又は2 } から3 から1 又は2 } から3	面接		約16倍				
		外国語	(100)※3	—					英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1			
		地理歴史 公民	(100)※3	—					世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1			
		数学	(100)※3	—					数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1			
		理科	(100)※3	—					物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1			
		面接	—	100								
		合計	300	100					3教科3科目又は3教科4科目			
				400								

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史, 公民及び理科の基礎を付していない科目について, 利用科目を1科目としている場合において, 2科目を受験しているときは, 第1解答科目を採用します。
- (2) 数学について, 利用科目を1科目としている場合において, 2科目を受験しているときは, 高得点の科目を採用します。
- (3) 前期日程得点パターン1及び後期日程の理科について, 基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは, 基礎を付した2科目の合計点と基礎を付していない1科目の得点のいずれか高得点の方を採用します。
- (4) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は, 高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- (5) 同一名称を付した科目とは, 物理基礎と物理, 化学基礎と化学, 生物基礎と生物, 地学基礎と地学を指します。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Aは全範囲を, 数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 高得点の得点パターンを採用します。
- (2) ※2 国語, 数学及び外国語の3教科から2教科を選択して受験してください。
- (3) ※3 4教科以上受験しているときは, 国語及び外国語から最低1教科を含む高得点の3教科を採用します。
- (4) 大学入学共通テストの外国語で「英(リスニングを含む)」については, リーディング(100点満点)を200点に, リスニング(100点満点)を50点に換算し, さらに, 換算後の合計得点(250点満点)を200点満点に圧縮し, 他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお, 聴覚障がい者の内, 重度難聴者等でリスニングが免除された場合には, リーディングの換算点(200点満点)をそのまま利用します。

医学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等			2段階選抜		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト		個別学力試験等			
医学科	前期日程	国語	200	—	国語	}	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数A・数B	約8倍		
		地理歴史 公民	100	—	世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経				から1	
		数学	100	200	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2					
		理科	200	—	物, 化, 生から2					
		外国語	100	200	英(リスニングを含む)					Ⅱ ₁ 英Ⅰ・Ⅱ ₁ 英Ⅱ・Ⅱ ₁ 英Ⅲ 英表Ⅰ・英表Ⅱ
		面接	—	60						面接
		合計	700	460						5教科7科目
			1,160							
看護学科	前期日程	国語	200	—	国語	}	小論文 面接	—		
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経				から1	
		数学	100	—	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1					
		理科	100	—	物基, 化基, 生基から2 又は物, 化, 生から1					
		外国語	200	—	英(リスニングを含む)					
		小論文	—	100						
		面接	—	60						
	合計	700	160			5教科5科目又は5教科6科目				
				860						
	後期日程	国語	200	—	国語	}	面接	—		
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経				から1	
		数学	100	—	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1					
		理科	100	—	物基, 化基, 生基から2 又は物, 化, 生から1					
		外国語	200	—	英(リスニングを含む)					
面接		—	60							
合計		700	60						5教科5科目又は5教科6科目	
			760							
専門高校・総合学科卒業生選抜	国語	100	—	国語	}	小論文 面接	—			
	地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経				から1		
	数学	100	—	数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1						
	理科	100	—	物基, 化基, 生基から2 又は物, 化, 生から1						
	外国語	100	—	英(リスニングを含む)						
	小論文	—	100							
	面接	—	60							
合計	500	160			5教科5科目又は5教科6科目					
			660							

医学部

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 医学科で、地理歴史、公民から2科目を受験している場合は第1解答科目を採用します。
- (2) 看護学科で、地理歴史、公民の2科目及び理科の基礎を付していない科目2科目を受験している場合は、それぞれの第1解答科目を採用し、数学を2科目受験している場合は高得点の科目を採用します。
- (3) 看護学科で、理科の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは、高得点の科目を採用します。
- (4) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、医学科及び看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）ではリーディング（100点満点）を200点とし、リスニング（100点満点）を50点とした後、その合計得点を100点満点に圧縮して利用します。

また、看護学科前期日程及び後期日程ではリーディング（100点満点）を200点とし、リスニング（100点満点）を50点とした後、その合計得点を200点満点に圧縮して利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、次のとおり取扱います。

- ①医学科では、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
- ②看護学科（専門高校・総合学科卒業生選抜）では、リーディング（100点満点）の得点をそのまま利用します。
- ③看護学科前期日程及び後期日程では、リーディング（100点満点）の得点を200点満点として利用します。

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
物理工学科	前期日程	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	150	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	300	物と 化, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	800	450	5教科7科目	
				1,250		
	後期日程	国語	100	—	国語	面接
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	—	物と 化, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
合計		800	100	5教科7科目		
			900			
物質化学科	前期日程	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 化基・化
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	150	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	300	化と 物, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	800	450	5教科7科目	
				1,250		
	後期日程	国語	100	—	国語	面接
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	250 ※1	—	化と 物, 生, 地から1の計2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
合計		800	100	5教科7科目		
			900			

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
地球科学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・ 数Ⅳ・数Ⅴ 物基・物、化基・化、 生基・生、地基・地から1
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1	
		数学	200	(400) ※2	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Ⅳから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Ⅴ, 簿, 情報から1の計2	
		理科	300	(400) ※2	物基, 化基, 生基, 地基から2と 物, 化, 生, 地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物, 化, 生, 地から2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	1,000	400		
			1,400			
	後期日程	国語	200	—	国語	面接
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 }から1	
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Ⅳから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数Ⅴ, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	—	物, 化, 生, 地から1	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
合計		900	100		5教科6科目	
		1,000				

総合理工学部

学科名	区分等	パターン	教科等	配点		利用科目等	
				共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
数理科学科	前期日程	パターンA ※3	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B
			地理歴史 公民	100	—		
			数学	200	200		
			理科	200	—		
			外国語	200	—		
			—	—	—		
			合計	900	200		
				1,100			
	パターンB ※3	国語	150	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物, 化, 生, 地から2 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
		地理歴史 公民	50	—			
		数学	200	400			
		理科	150	—			
		外国語	150	—			
		—	—	—			
合計		700	400	5教科7科目			1教科1科目
			1,100				
後期日程	—	国語	200	—	国語 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B }から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2 物, 化, 生, 地から1 英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B	
		地理歴史 公民	100	—			
		数学	200	200			
		理科	100	—			
		外国語	200	—			
		小論文	—	100			小論文
		合計	800	300			5教科6科目
			1,100				

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等		
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等	
知能情報デザイン学科	前期日程	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ } から1 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1	
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経		
		数学	250	(200)※2	数Ⅰ・数Ⅳと 数Ⅱ・数Ⅲ, 簿, 情報から1の計2		
		理科	200	(200)※2	物, 化, 生, 地から2		
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		—	—	—			
		合計	800	200	5教科7科目		1教科1科目
				1,000			
	後期日程	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ } から1 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1	
		地理歴史 公民	50	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経		
		数学	250	—	数Ⅰ・数Ⅳと 数Ⅱ・数Ⅲ, 簿, 情報から1の計2		
		理科	200	—	物, 化, 生, 地から1		
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1		
		面接	—	200			面接
合計		800	200	5教科6科目			
			1,000				

総合理工学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
機械・電気電子工学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	200	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	200	物, 化の2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	900	400	5教科7科目	
				1,300		
	後期日程	国語	100	—	国語	面接
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	300 ※1	—	物, 化の2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
合計		900	100	5教科7科目		
			1,000			
建築デザイン学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物, 化基・化から1 J ₁ 英Ⅰ・J ₂ 英Ⅱ・J ₃ 英Ⅲ・ 英表Ⅰ・英表Ⅱ } から1
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	400	(500) ※4	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	300	(500) ※4	物, 化, 生, 地から2	
		外国語	400	(500) ※4	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	1,400	500	5教科7科目	
				1,900		
	後期日程	国語	200	—	国語	面接
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	100	—	物, 化, 生, 地から1	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	100		
合計		800	100	5教科6科目		
			900			

総合理工学部

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史、公民及び理科の基礎を付していない科目については、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
 - (2) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
 - (3) 同一名称を付した科目とは、物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学を指します。
- 2 個別学力試験等について
- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
 - (2) 物理基礎・物理は、物理基礎、物理の全範囲を出題範囲とします。
 - (3) 化学基礎・化学は、化学基礎、化学の全範囲を出題範囲とします。
 - (4) 生物基礎・生物は、生物基礎、生物の全範囲を出題範囲とします。
 - (5) 地学基礎・地学は、地学基礎、地学の全範囲を出題範囲とします。
- 3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について
- (1) ※1 理科の配点は、次のとおりです。
 - ① 物理工学科 前期日程・後期日程 「物150点、物以外100点」
 - ② 物質化学科 前期日程・後期日程 「化150点、化以外100点」
 - ③ 機械・電気電子工学科 後期日程 「物200点、化100点」
 - (2) ※2 地球科学科及び知能情報デザイン学科については、数学及び理科の2教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。
 - (3) ※3 数理科学科については、高得点のパターンを採用します。
 - (4) ※4 建築デザイン学科については、数学、理科及び外国語の3教科から1教科（理科については1科目）を選択して受験してください。
 - (5) 大学入学共通テストの外国語で「英（リスニングを含む）」については、リーディング（100点満点）を200点に、リスニング（100点満点）を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点（250点満点）を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。
なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点（200点満点）をそのまま利用します。

材料エネルギー学部

学科名	区分等	パターン 得点	教科等	配点		利用科目等	
				共通 テスト	個別 試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
材料エネルギー学科	前期日程	パターン A ※1	国語	100	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化 から1
			地理歴史	50	—	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経	
			公民				
			数学	200	100	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1の計2	
			理科	200	100	物、化、生から2	
			外国語	200	—	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1	
	合計	750	200	5教科7科目	2教科2科目		
					950		
	後期日程	パターン B ※1	国語	50	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B 物基・物、化基・化 から1
			地理歴史	50	—	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経	
			公民				
			数学	150	200	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1の計2	
			理科	150	200	物、化、生から2	
			外国語	150	—	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1	
	合計	550	400	5教科7科目	2教科2科目		
					950		
	後期日程	後期日程	国語	—	—	数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B、簿、情報から1の計2 物、化から1	面接
			地理歴史	—	—		
公民			—	—			
数学			200	—			
理科			200 ※2	—			
外国語			—	—			
面接			—	100			
合計	400	100	2教科3科目				
				500			

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史及び公民の科目については、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- (2) 物理基礎・物理は、物理基礎、物理の全範囲を出題範囲とします。
- (3) 化学基礎・化学は、化学基礎、化学の全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 高得点のパターンを採用します。
- (2) ※2 大学入学共通テストの理科については物理または化学のいずれかが高得点を採用します。
- (3) 大学入学共通テストの外国語で「英(リスニングを含む)」については、リーディング(100点満点)を200点に、リスニング(100点満点)を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点(250点満点)を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点(200点満点)をそのまま利用します。

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
生命科学科	前期日程	国語	200	—	国語	物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・英表Ⅰ・英表Ⅱ
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	(250) ※1	物, 化, 生, 地から2	
		外国語	200	(250) ※1	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	900	250	5教科7科目	
				1,150		
	後期日程	国語	200	—	国語	面接
		地理歴史 公民	—	—		
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	—	物, 化, 生, 地から2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	300		
合計		800	300	4教科6科目		
			1,100			
農林生産学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 J ₁ 英Ⅰ・J ₁ 英Ⅱ・J ₁ 英Ⅲ・英表Ⅰ・英表Ⅱ
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	(300) ※2	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	(300) ※2	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	
		外国語	200	(300) ※2	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		—	—	—		
		合計	900	300	5教科6科目又は5教科7科目	
				1,200		
	後期日程	国語	200	—	国語	面接
		地理歴史 公民	100	—	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1 現社, 倫, 政経, 倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1の計2	
		理科	200	—	物基, 化基, 生基, 地基から2 又は物, 化, 生, 地から1	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む), 独, 仏, 中, 韓から1	
		面接	—	300		
合計		900	300	5教科6科目又は5教科7科目		
			1,200			

生物資源科学部

学科名	区分等	教科等	配点		利用科目等	
			共通テスト	個別試験	大学入学共通テスト	個別学力試験等
環境共生科学科	前期日程	国語	200	—	国語	数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B 物基・物、化基・化、生基・生、地基・地から1 Jⅰ英Ⅰ・Jⅰ英Ⅱ・Jⅰ英Ⅲ・英表Ⅰ・英表Ⅱ
		地理歴史 公民	100	—	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経	
		数学	200	(300) ※3	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1の計2	
		理科	200	(300) ※3	物基、化基、生基、地基から2と 物、化、生、地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物、化、生、地から2	
		外国語	200	(300) ※3	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1	
		—	—	—		
		合計	900	300	5教科7科目又は5教科8科目	
			1,200			
	後期日程	国語	200	—	国語	面接
		地理歴史 公民	100	—	世A、世B、日A、日B、地理A、地理B 現社、倫、政経、倫・政経	
		数学	200	—	数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1と 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1の計2	
		理科	200	—	物基、化基、生基、地基から2と 物、化、生、地から1の計3 (同一名称を付した科目の選択を認めない。) 又は物、化、生、地から2	
		外国語	200	—	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1	
		面接	—	300		
合計		900	300	5教科7科目又は5教科8科目		
		1,200				

備考1 大学入学共通テストについて

- (1) 地理歴史、公民及び理科の基礎を付していない科目については、利用科目を1科目としている場合において2科目を受験しているときは、第1解答科目を採用します。
- (2) 農林生産学科の理科については、基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験しているときは、基礎を付した2科目の合計点と基礎を付していない1科目の得点のいずれか高得点の方を採用します。
- (3) 数学の「簿及び情報」を選択解答できる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)者に限ります。
- (4) 同一名称を付した科目とは、物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学を指します。

2 個別学力試験等について

- (1) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Aは全範囲を、数学Bは「数列」及び「ベクトル」を出題範囲とします。
- (2) 物理基礎・物理は、物理基礎、物理の全範囲を出題範囲とします。
- (3) 化学基礎・化学は、化学基礎、化学の全範囲を出題範囲とします。
- (4) 生物基礎・生物は、生物基礎、生物の全範囲を出題範囲とします。
- (5) 地学基礎・地学は、地学基礎、地学の全範囲を出題範囲とします。

3 大学入学共通テスト・個別学力試験等の配点等について

- (1) ※1 生命科学科については、理科及び外国語の2教科から1教科(理科については1科目)を選択して受験してください。
- (2) ※2 農林生産学科については、数学、理科及び外国語の3教科から1教科(理科については1科目)を選択して受験してください。
- (3) ※3 環境共生科学科については、数学、理科及び外国語の3教科から1教科(理科については1科目)を選択して受験してください。
- (4) 大学入学共通テストの外国語で「英(リスニングを含む)」については、リーディング(100点満点)を200点に、リスニング(100点満点)を50点に換算し、さらに、換算後の合計得点(250点満点)を200点満点に圧縮し、他の外国語と比較できるようにして利用します。

なお、聴覚障がい者の内、重度難聴者等でリスニングが免除された場合には、リーディングの換算点(200点満点)をそのまま利用します。

7 実技試験

教育学部

課程	専攻	日程	試験内容	領域	種目	留意事項		
学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	前期日程 (特技種目試験)	特技種目試験は、4領域の中の1領域1種目を選択してください。	体操系	器械体操	ア 基礎技能と自由演技についての試験を実施します。 イ 自由演技については、床のタンプリング3本、ならびに床と跳馬以外の種目から1種目を選択して実施します。 ウ フロテクターについては、各自で用意してください。 エ 試験の際は、裸足、又は体操シューズを着用して実施することとします。		
				陸上競技系	100m, 400m, 1500m, 走高跳, 走幅跳, 円盤投, やり投	ア スパイクシューズを使用することができます。 イ 全天候舗装で実施するので、スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とします。ただし、走高跳とやり投は12mm以下とします。(二段平行ピンを使用すること。) ウ 円盤投は投てき用シューズを使用することができます。		
				球技系	バスケットボール, サッカー, バレーボール, テニス, ソフトテニス	ア 基礎技能と応用技能試験を実施します。 イ サッカーについてはスパイクシューズを使用することができます。 ウ テニス及びソフトテニスについては、ラケット及びテニスシューズ(砂入り人工芝用)は各自で用意してください。 エ 天候により屋内で実施することもあるので、屋内用シューズを準備してください。		
				武道系	柔道, 剣道	柔道	ア 打込, 乱取を中心に試験を実施します。 イ 柔道衣は各自で用意してください。	
						剣道	ア 打ち返し(切り返し), しかけていく技, 応じていく技, 互格練習を中心に試験を実施します。 イ 剣道着, 袴, 剣道具及び竹刀は各自で用意してください。 ウ 試験の際は、面マスク及びシールドを着用して実施することとしますので、各自で用意してください。	
		試験に関する課題及び内容の詳細については、試験当日発表し、指示します。						
		後期日程 (選択種目試験)	選択種目試験は、特技種目試験で選択した領域を除く3領域の中の2領域2種目を選択してください。	体操系	マット運動	約12mの長さのマットで、1往復を以下の内容で実施します。シューズ、裸足いずれでも実施してもかまいません。 ア 男子：(往路) 倒立前転→伸膝前転→側方倒立回転→後転倒立(復路) 前方倒立回転跳び イ 女子：(往路) 倒立前転→開脚前転→側方倒立回転→伸膝後転→片足水平立ち(又はY字バランス) (復路) 跳び前転		
				陸上競技系	ハードル走	ア スパイクシューズを使用することができます。ただし、全天候舗装で実施するので、スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とします。(二段平行ピンを使用すること。) イ ハードルの高さ及びインターバルは次のとおりとし、男女とも5台とします。 男子：60mH・・・高さ 84cm, スタートから第1ハードルまで 13m, インターバル 8.5m 女子：50mH・・・高さ 76cm, スタートから第1ハードルまで 12m, インターバル 7m		
				球技系	バスケットボール	屋内用シューズを各自で準備してください。		
				武道系	柔道	ア 受身, 打ち込みを中心に試験を実施します。 イ 柔道衣に代えて運動着でも結構です。		

※実技試験においては、待機時及び一部種目の実技はマスクの着用を求めますので、各自で用意してください。

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、試験内容を一部変更する場合があります。変更の内容は本学HPで公表します。

課程	専攻	日程	試験内容			
学校教育課程Ⅱ類	音楽科教育専攻	前期日程（特技試験と全員対象試験を行います。）	特技試験：①～⑱の中から一つを選択してください。			
			①作曲	右記の課題を課します。	和声	バス自由課題及びソプラノ自由課題（計60分） （転調を行わず、非和声音を含まない程度の課題）
			②声楽	右記の作品の中から任意の1曲を選択し、原語により暗譜で演奏してください。 なお、各自の歌う調による伴奏用楽譜を入学願書に添えて提出してください。 伴奏者は、本学で用意します。	A.Scarlatti： Sento nel core	
					F.Gasparini： Lasciar d'amarti	
					A.Caldara： Sebben, crudele	
					G.B.Bononcini： Per la gloria d'adorarvi	
					G.Paisiello： Nel cor più non mi sento	
			③ピアノ	右記の作品の中から任意の1曲を選択し、第1楽章を演奏してください。繰り返しは省略して暗譜で演奏してください。	モーツァルト	ピアノソナタ イ短調 KV310 (300d)
						ピアノソナタ 二長調 KV311 (284c)
						ピアノソナタ ハ長調 KV330 (300h)
						ピアノソナタ ヘ長調 KV332 (300k)
						ピアノソナタ 変ロ長調 KV333 (315c)
					ベートーヴェン	ピアノソナタ 第5番 ハ短調 Op.10 No.1
						ピアノソナタ 第6番 ヘ長調 Op.10 No.2
						ピアノソナタ 第7番 二長調 Op.10 No.3
						ピアノソナタ 第11番 変ロ長調 Op.22
						ピアノソナタ 第16番 ト長調 Op.31 No.1
			ピアノソナタ 第18番 変ホ長調 Op.31 No.3			
			④バイオリン	任意のバイオリン協奏曲からいずれか一つの楽章を選択し、演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
			⑤ビオラ	自由曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。		
⑥チェロ	自由曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。					
⑦コントラバス	自由曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。					
⑧フルート	右記の曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	E.Koehler： 12 Medium Difficult Exercises Op.33（第2巻）より任意の1曲				
⑨オーボエ		Ludwig Wiedemann： 45 Etüden, No.10,11,12,27,29より任意の1曲				
⑩クラリネット		C.M.v.Weber： Concertino Es-dur Op.26（冒頭から111小節まで）				
⑪ファゴット		J.Weissenborn： Bassoon Studies Op.8 Vol.2 No.4,6,13,15,21より任意の1曲				
⑫アルト・サクソフォーン		Ferling/Marcel Mule： 48 Études（Leduc版）No.3及びNo.6の2曲				
⑬トランペット		G.F.Händel/B.Fitzgerald： Aria con Variazioni（Belwin Mills版）冒頭からVr.IVまで（繰り返しは省略して演奏してください。）				
⑭ホルン		E.Bozza： En Irlande（Leduc版）				
⑮トロンボーン		J.Rochut： Melodious Etudes for Trombone Book1（Carl Fischer版）より任意の1曲				
⑯ユーフォニウム		アーバン金管教本： 14の特別な練習曲（Characteristic Studies）1番、3番、6番、7番の中から任意の1曲				
⑰チューバ		Marco Bordogni： 43 Bel Canto Studies for Tuba（Robert King Music版）より任意の1曲				
⑱打楽器	右記の2曲を演奏してください。楽譜を使用しても構いません。	小太鼓： Wm.F.Ludwig： Collection Drum Solosの中から、P.11、「On The Ranch」（繰り返しは省略して演奏してください。）				
		マリンバ： 自由曲				

（次頁に続く）

(前頁の続き)

学校教育課程Ⅱ類	音楽科教育専攻	<p>全員対象試験：①又は②のどちらか一つを選択してください。ただし、特技試験でピアノを選んだ者は①を、同じく声楽を選んだ者は②を選択してください。</p>	
		<p>①コールユーブンゲン</p> <p>第1巻 No.30～71の中から、当日1曲指定します。(移動ド唱法、固定ド唱法のいずれも可とします。)</p>	<p>②ピアノ</p> <p>右記の曲集から任意の1曲を選択し、繰り返しを省略して演奏してください。楽譜を使用しても構いません。</p> <p>ピアノ曲集『ソナチネ・アルバム1』※に収められているKuhlau, Clementi, Dussekのソナチネの第1楽章</p> <p>※ 楽譜は、音楽之友社『新訂 ソナチネ・アルバム1』、カワイ出版『ソナチネ・アルバム1』、全音楽譜出版社『ソナチネ・アルバム(1)【標準版】』のいずれかを参照してください。</p>
<p>【留意事項】</p> <p>1 実技試験に要する楽器は、各自持参してください。ただし、ピアノ、コントラバス、マリimbaについては、本学が準備したものを使用することができます。(マリimbaのメーカー及び規格は、KOROGI UM1500FFです。)</p> <p>2 演奏は、途中で中止させる場合があります。</p> <p>3 試験に関する課題及び内容の詳細については、試験当日発表し、指示します。</p>			

課程	専攻	日程	試験内容	留意事項
学校教育課程Ⅱ類	美術科教育専攻	前期	複数のモチーフによる静物画を水彩によって制作します。水彩絵具については透明水彩あるいはグアッシュとし、アクリル系絵具は不可とします。	<p>1 水彩画については、鉛筆、消しゴム、水彩絵具(透明水彩もしくはグアッシュ)、筆、筆洗、雑巾、ティッシュを各自で用意してください。画用紙・画板は本学で用意します。</p> <p>2 試験に関する課題及び内容の詳細については、試験当日発表し、指示します。</p>

8 面接

学部, 学科, 課程	日程	方式	備考	
教育学部 学校教育課程Ⅰ類	後期	面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。	詳細については、当日指示します。	
人間科学部 人間科学科	後期	面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、15分程度行います。		
医学部	医学科	前期		面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10分程度行います。
	看護学科	前期 専門総合 後期		面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。
総合理工学部	物理工学科	後期		面接は、各志願者に対して10～15分程度行います。面接委員は3～4名です。
	物質化学科			
	地球科学科			面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10分程度行います。
	知能情報デザイン学科			各志願者に対して数名の面接委員で、10分程度行います。 なお、面接の前に各志願者は、情報科学・情報工学に関して提示されたテーマに対し、レポートを作成します(作成時間45分)。このレポートは面接の参考にします。
	機械・電気電子工学科			面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。
建築デザイン学科	面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。			
材料エネルギー学部 材料エネルギー学科	後期	面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。		
生物資源科学部	生命科学科	後期		面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。
	農林生産学科			面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。
	環境共生科学科		面接は、各志願者に対して数名の面接委員で、10～15分程度行います。	

9 採点・評価の基準

教科・科目等	学部・学科等	日程	採点・評価基準	
国語	全学部	前期	日本語の文章を正確に読み取る能力及び自分の考えを日本語で的確に表現する能力について、採点・評価します。	
数学			高校数学に関する記述式問題を課し、数学的思考力、表現力、計算力及び理解度を評価します。	
物理			高校物理に関する基礎知識の理解度、物理的思考力及び計算力を総合的に評価します。	
化学			高校化学に関する基礎学力及び思考力を総合的に評価します。	
生物			高校生物に関する理解度及び知識を基にした科学的な考え方や論理的な思考能力を総合的に評価します。	
地学			高校地学における基礎知識の修得度と理解度、さらに科学的思考力について総合的に評価します。	
外国語			高等学校における英語学習を前提とした記述式あるいは客観式の問題を課し、英語コミュニケーション能力のうち、読解力及び表現力を中心に採点・評価します。	
小論文	教育学部 学校教育課程Ⅰ類	前期	提示された課題に対する理解と文章表現を通して、教職への興味・関心、論理的思考力、構想力、表現力について評価します。	
	医学部 看護学科	前期 専門総合	日本語で書かれた文章・図表等を課題し、読解力、思考力、論理構成を含めた文章力を評価します。	
	総合理工学部 数理科学科	後期	課題文を課し、数学または数学の応用に対する理解力、考察力、記述力、表現力、および意欲、適性を評価します。	
数学	総合理工学部 数理科学科	後期	高校数学に関する記述式問題を課し、数学的思考力、表現力、計算力及び理解度を評価します。	
総合問題	法文学部	後期	読解力・表現力などの日本語力と図表等の分析力、論理的思考力および多様な考えを踏まえて自らの意見を述べることのできる主体的な姿勢を評価します。	
			日本語・英語の文章の読解力を測るとともに、論理的思考力、表現力、および多様な考えを踏まえて自らの意見を述べることのできる主体的な姿勢を評価します。	
実技	教育学部	前期	実技は、入学後専攻での学習に必要な運動能力について試験することを目的とし、技術や能力などを評価します。 特技種目試験と選択種目試験を行います。選択種目試験では基礎的技能を試験し、また特技種目試験では基礎技能と応用技能を試験し、その種目に関する能力や適性を総合的に評価します。	
			全員対象試験では基礎的な音楽能力を、特技試験では音楽表現のための技術的到達度と表現能力を試験します。 実技は、入学後専攻での学習に必要な実技について試験することを目的とし、技術や能力などを総合的に評価します。	
			造形に関する基本的な表現能力を試験します。 実技は、入学後専攻での学習に必要な実技について試験することを目的とし、技術や能力などを総合的に評価します。	
面接	教育学部 学校教育課程Ⅰ類	後期	志望理由や具体的な興味、関心などを中心に、教職への意欲や適性について評価します。	
	人間科学部 人間科学科	後期	本学部で学ぼうとする意欲と高校段階での学び（とくに地域社会への関心、主体的な活動体験、他者との協働体験等）に関わって、主体性と協働性について評価します。	
	医学部	医学科	前期	話し方・態度、目的意識、意欲、思考内容のまとまり等の観点から、将来、医学・医療に従事する者としての適性をみます。
		看護学科	前期 専門総合 後期	話し方・態度、コミュニケーション能力、論理的な思考、意欲等の観点から、将来、看護職に従事する者としての適性をみます。
	総合理工学部	物理工学科	後期	理解力、思考力、表現力、科学的好奇心、意欲、適性を評価します。また、調査書の記載内容を評価の参考とします。物理の基礎的な内容について問うことがあります。
		物質化学科		理解力、思考力、表現力、科学的好奇心、意欲、適性を評価します。また、調査書の記載内容を評価の参考とします。化学の基礎的な内容について問うことがあります。
		地球科学科		地学（気象・天文を除く）及び関連分野に対する学習意欲、地学（気象・天文を除く）及び関連分野に関する経験・体験、主体性、論理的思考能力、理解力、適性を評価・点数化し、その合計点を志願者の得点とします。面接の際、調査書の記載内容を参考とします。学習意欲、論理的思考能力を評価するため、専門分野の基礎的な内容を問うことがあります。
		知能情報デザイン学科		情報科学・情報工学に対する学習意欲・適性、論理的思考能力、理解力、表現能力を評価します。面接の際、作成したレポートおよび調査書の記載内容を参考にします。
		機械・電気電子工学科		機械工学及び電気電子工学の各分野に対する学習の熱意・適性、論理的思考能力、理解力、表現能力を評価・点数化し、志願者の得点とします。面接の際、調査書の記載内容を参考にします。論理的思考能力、適性を評価するため、数学の基礎的な内容を問うことがあります。
		建築デザイン学科		理解力、思考力、表現力、科学的好奇心、意欲、適性を評価します。また、調査書の記載内容を評価の参考とします。建築に関する興味・関心について問うことがあります。
	材料エネルギー学部 材料エネルギー学科	後期	理解力、思考力、表現力、科学的好奇心、意欲、適性を評価します。また、調査書の記載内容を評価の参考とします。理科の基礎的な内容及び材料科学やエネルギー課題に関する興味・関心について問うことがあります。	
	生物資源科学部	生命科学科	後期	生命科学を学ぶための基礎知識、理解力、科学的思考力、学習意欲及び適性を質疑応答によって評価します。面接の際、調査書の記載内容を参考にします。
		農林生産学科		本学科が教育対象としている農林水産業について学ぶうえで必要となる基礎知識、目的意識、学習意欲、科学的思考力、理解力などを評価します。面接の際、調査書の記載内容を参考にします。
		環境共生科学科		環境調和型社会の創造について学ぶための基礎知識・理解力・論理的思考力にくわえて、学習・研究に対する目的意識、学習意欲、適性を評価します。面接の際、調査書の記載内容を参考にします。
	調査書	教育学部 学校教育課程Ⅰ類	前期 後期	以下の事項を評価します。 学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、生徒会活動（学校役員及び学級役員）、学校行事（文化祭、体育祭等役員）、学習における特徴、行動の特徴、特技、部活動、ボランティア活動、地域における活動、留学、海外経験、取得資格・検定、表彰・顕彰、出欠の記録
教育学部 学校教育課程Ⅱ類		前期		

10 合否判定の基準

学部・学科		日程	合否判定基準	
法文学部		前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、個別学力試験の得点の高い者を上位とします。	
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、小論文の得点の高い者を上位とします。	
		後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とします。	
	学校教育課程Ⅱ類	保健体育科教育専攻	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、実技試験の得点の高い者を上位とします。 なお、実技試験の得点が、次の場合には不合格とします。 *特技種目試験もしくは選択種目試験のいずれかの得点が、満点の1/3以下の場合
		音楽科教育専攻	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、実技試験の得点の高い者を上位とします。 なお、実技試験の得点が、次の場合には不合格とします。 *特技試験もしくは全員対象試験のいずれかの得点が、満点の1/3以下の場合
		美術科教育専攻	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、実技試験の得点の高い者を上位とします。 なお、実技試験の得点が、次の場合には不合格とします。 *水彩画の得点が、満点の1/3以下の場合
人間科学部		前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。	
医学部	医学科	前期	大学入学共通テスト、個別学力試験及び面接の総得点の高い順に合格とします。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とします。 なお、面接では医療人としての適性及び将来性も審査し、その評価が著しく低い場合は不合格とすることがあります。	
	看護学科	前期 専門総合	大学入学共通テスト、小論文及び面接の総得点の高い順に合格とします。同点の場合は、小論文及び面接の得点の高い者を上位とします。 なお、面接では医療人としての適性も審査し、その評価が著しく低い場合は不合格とすることがあります。	
		後期	大学入学共通テスト及び面接の総得点の高い順に合格とします。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とします。 なお、面接では医療人としての適性も審査し、その評価が著しく低い場合は不合格とすることがあります。	
総合理工学部	物理工学科	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、個別学力試験の得点の高い者を上位とします。	
		後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とします。	
	物質化学科	前期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、個別学力試験の得点の高い者を上位とします。	
		後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、面接の得点の高い者を上位とします。	
	地球科学科	前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、大学入学共通テストの理科の得点の高い者を上位に、さらに同点の場合は数学の得点の高い者を上位とします。	
	数理科学科	前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。	
	知能情報デザイン学科	前期 後期		
	機械・電気電子工学科	前期 後期		
建築デザイン学科	前期 後期			
材料エネルギー学部		前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。	
生物資源科学部	生命科学科	前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、大学入学共通テストの素点の高い者を上位とします。	
	農林生産学科	前期 後期	総合点の高い順に合格とします。同点の場合は、同順位とします。	
	環境共生科学科	前期 後期		

VI 個別学力試験及び実技試験等の実施日程等

1 前期日程、専門高校・総合学科卒業生選抜

(1) タイムテーブル

学部・学科等		令和5年2月25日（土）				令和5年2月26日（日）		
法文学部	法経学科	国語 9:00～11:00		外国語 12:00～13:30				
	社会文化学科							
	言語文化学科							
教育学部	学校教育課程Ⅰ類	小論文 9:00～11:00						
	保健体育科教育専攻*1	受付	特技種目試験 9:00～12:00		選択種目試験 13:30～17:00			
	音楽科教育専攻*1	特技試験 「作曲」選択者	受付	特技試験 9:30～10:30	全員対象試験 10:45～12:00			
		特技試験 「作曲以外」選択者		受付	全員対象試験 10:45～12:00	特技試験 13:00～17:00		
美術科教育専攻	受付	水彩画 9:00～12:00						
人間科学部 人間科学科		国語 9:00～11:00		外国語 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
医学部	医学科			外国語 12:00～14:00		数学 15:00～17:00		
	看護学科			小論文 12:00～14:00		面接 *2 9:00～17:00		
総合理工学部	物理工学科			理科 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
	物質化学科			理科 12:00～13:50		数学 15:00～16:30		
	地球科学科			理科 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
	数理科学科					数学 15:00～17:00		
	知能情報デザイン学科			理科 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
	機械・電気電子工学科			理科 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
	建築デザイン学科			理科/外国語 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
材料エネルギー学部 材料エネルギー学科				理科 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
生物資源科学部	生命科学科			理科/外国語 12:00～13:30				
	農林生産学科			理科/外国語 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		
	環境共生科学科			理科/外国語 12:00～13:30		数学 15:00～16:30		

備考 *1：保健体育科教育専攻及び音楽科教育専攻の試験日程については、志願者数によって変更することがあります。

*2：志願者数により、面接実施時刻を変更することがあります。

(2) 受験者入場時刻等

① 個別学力試験及び小論文の受験者の入場時刻は、下記のとおりです。

なお、入場と同時に試験室へ入室することができます。

教科等	国語・ 小論文（教育学部）	外国語（医学部除く） ・理科	外国語（医学部） ・小論文（医学部）	数学
入場時刻	8：20～8：40	11：20～11：40	11：00～11：40	14：30～14：40

試験開始時刻に遅刻した場合は、15分以内の遅刻に限り、受験を認めます。遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。入場時刻は変更となる場合があります。

② 実技試験（教育学部学校教育課程Ⅱ類）の受験者は、以下の時間帯に集合場所で受付をしてください。

集合場所において、実技試験の課題・内容等の発表・指示を行います。

専攻	保健体育科教育	音楽科教育		美術科教育
試験項目選択	-	特技試験 「作曲」選択者	特技試験 「作曲以外」選択者	-
受付時刻	8：20～8：40	8：50～9：10	10：00～10：20	8：20～8：40
集合場所	第1体育館	音楽実技試験控室		美術実技試験控室

受付終了時刻に遅刻した場合は、15分以内の遅刻に限り、受験を認めます。遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

③ 面接（医学部）の集合時刻については、本学ホームページに掲載します。

ホームページの閲覧方法については、令和5年2月13日（月）に、出願時に登録したメールアドレスへ送付する「受験票ダウンロード通知メール」と併せて通知いたしますので、確認してください。

集合時刻に遅刻した場合は、15分以内の遅刻に限り、受験を認めます。遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

2 後期日程

(1) タイムテーブル

学部・学科等		令和5年3月12日（日）		
法文学部	法経学科	総合問題 9:00~11:00		
	社会文化学科			
	言語文化学科			
教育学部 学校教育課程Ⅰ類		面接 *1 9:00~13:00		
人間科学部 人間科学科		面接 *1 9:00~13:00		
医学部 看護学科		面接 *2 9:30~16:30		
総合理工学部	物理工学科	面接 *1 9:00~13:00		
	物質化学科			
	地球科学科			
	数理科学科	数学 9:00~11:00		小論文 12:00~13:00
	知能情報デザイン学科	面接 *1 9:00~13:00		
	機械・電気電子工学科			
	建築デザイン学科			
材料エネルギー学部 材料エネルギー学科		面接 *1 9:00~13:00		
生物資源科学部	生命科学科	面接 *1 9:00~13:00		
	農林生産学科			
	環境共生科学科			

備考 *1：看護学科以外の面接は、志願者数によって終了時刻を変更することがあります。

*2：看護学科の面接は、志願者数により、実施時刻を変更することがあります。

(2) 受験者入場時刻等

① **数学及び総合問題**の受験者の入場時刻は**8:20~8:40**です。

なお、入場と同時に試験室へ入室することができます。

試験開始時刻に遅刻した場合は、15分以内の遅刻に限り、受験を認めます。遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

② **面接（看護学科以外）**の受験者は、**8:20~8:40**の間に受付を済ませ、面接控室へ入室してください。

面接開始時刻に遅刻した場合は、15分以内の遅刻に限り、受験を認めます。遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

③ **面接（看護学科）**の集合時刻については、3月11日（土）13時頃より、医学部構内（講義棟玄関前）に掲示します。

集合時刻に遅刻した場合は、15分以内の遅刻に限り、受験を認めます。遅刻した場合は、係員の指示に従ってください。

3 試験場

法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部：
松江キャンパス

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

医学部：出雲キャンパス

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

※アクセス方法等は本要項の「XII 交通案内・キャンパス位置図」(63 ページ) 参照

【注意事項】

JR 松江駅，米子駅，出雲市駅及び松江キャンパス周辺，出雲キャンパス周辺等で，試験当日等に行われる「合否至急電話連絡」等の勧誘については，本学とは一切関係ありませんので，十分注意してください。

4 受験上の注意事項

(1) 試験場・試験室入室等に関する注意

① 試験場の建物及び試験室等の案内について，試験前日の 13 時から 17 時まで，下表の掲示場所を確認することができます。ただし，試験場建物内へ入ることはできません。

学 部	キャンパス	掲 示 場 所
法文学部・教育学部 人間科学部 総合理工学部 材料エネルギー学部 生物資源科学部	松 江	試験場建物：正門付近の掲示板 試験室等の案内：試験場建物入口
医 学 部	出 雲	医学部構内（講義棟玄関前）

② 試験当日に試験場建物へ出入りする際は，『島根大学受験票』及び『大学入学共通テスト受験票』を係員に提示してください。紛失又は忘れた場合は，係員に申し出てください。
なお，試験場建物内へ受験者以外の者が入ることはできません。

(2) 試験に関する注意

- ① 試験中は，すべて係員の指示に従ってください。
- ② 次の場合は，手を挙げるなどし，監督者の指示に従ってください。
ア 試験開始時刻から 30 分を経過し，退室しようとする場合
(医学部においては，「イ」を除き試験時間中途の退室は認めません。)
イ 発病等やむを得ない場合
ウ 問題紙等に乱丁，落丁又は印刷に不鮮明の箇所があった場合
- ③ 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
- ④ 試験時間中に携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用してはいけません。
※イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとします。試験時間中，病気・障がい等により補聴器等を使用したい場合は，事前相談が必要です。(21 ページ)
- ⑤ 不正行為の取扱いについては，大学入学共通テストに準じます。不正行為については，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。なお，不正行為を行った者は，本学の試験全部が無効となり，無資格者として取り扱います。
- ⑥ 定められた受験科目（実技試験や面接等も含みます。）のうち一つでも受験しなかった者は，本学の試験全部が無効となり，無資格者として取り扱います。
- ⑦ 試験に関する重要なお知らせが生じた場合(災害の発生や大規模な感染症の流行を含む。)は，本学のホームページにて周知を行いますので，必ず確認してください。

島根大学ホームページ 【 <https://www.shimane-u.ac.jp/> 】



(3) 携行品に関する注意

- ① **試験当日は、『島根大学受験票』及び『大学入学共通テスト受験票』を必ず持参してください。**
- ② 試験中、机の上には、「島根大学受験票」、「大学入学共通テスト受験票」、「黒鉛筆（シャープペンシル使用可）」、「鉛筆キャップ」、「消しゴム」、「鉛筆削り（電動式を除く）」、「時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可）」及び「メガネ」を置くことができます。これ以外のものについては、各試験場が指定した場所に置いてください。なお、貴重品は各自で保管してください。
- ③ 「黒鉛筆（シャープペンシル使用可）」、「消しゴム」及び「鉛筆削り（電動式を除く）」は各人で用意し、他人のものを借用したり、共用したりすることはできません。
- ④ **携帯電話・スマートフォン等の電子機器類は必ず電源を切り、カバンに入れておいてください。**
- ⑤ 筆記試験中、**英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。**着用している場合には脱いでもらうことがあります。

(4) その他

- ① 松江キャンパス（法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部）は、受験者及び引率者等の駐車場及び駐輪場（自転車を除きます。）はありません。
出雲キャンパス（医学部）においては、試験当日、自家用車による構内の通行は、係員の指示に従ってください。
- ② 試験当日は、交通機関の混雑が予想されますので、試験開始時刻又は集合時間に遅れないように注意してください。
- ③ 受験に際し、大学による宿泊所の紹介や斡旋は行いません。
- ④ **出雲キャンパスは、松江市内からは1時間以上要しますので、宿泊される場合は出雲市内の宿泊施設を利用してください。**

5 合格者の発表

(1) 合格者の発表は、次のとおり本学ホームページで行います。

試験区分	発表日時	
前 期 日 程 専門高校・総合学科 卒 業 生 選 抜	令和5年3月6日（月）10時	追試験受験者 令和5年3月26日（日）10時
後 期 日 程	令和5年3月21日（火）13時	

合格者の受験番号を本学のホームページ及び携帯電話サイトに掲載します。

電話、メール等の照会には応じません。

島根大学ホームページ 【 <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/> 】

島根大学携帯電話サイト 【 <https://daigakujc.jp/shimane-u/> 】



(2) 合格者には、合格通知書及び入学手続書類等を、合格者の発表後に郵送します。

合格者の発表後、2日を経過しても合格通知書及び入学手続書類等が配達されない場合は、下記に連絡してください。

- ① 法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部
教育・学生支援部入試課 TEL : (0852) 32-6073
- ② 医学部
医学部学務課入試担当 TEL : (0853) 20-2087

Ⅶ 入学手続

1 入学手続

入学手続期限及び場所は、学部及び入試区分（前期日程，専門高校・総合学科卒業生選抜又は後期日程）によって異なります。次の(1)～(3)の各事項に十分注意し，合格者に送付する「入学案内」を参照の上，入学手続を行ってください。

(1) 入学手続期限

- ① 前期日程及び専門高校・総合学科卒業生選抜合格者
令和5年3月15日（水）17時まで（時間厳守）
※医学部県内定着枠は，令和5年3月15日（水）9時～17時のみ（時間厳守）
- ② 後期日程合格者
令和5年3月26日（日）17時まで（時間厳守）
- ③ ①，②のうち，追試験合格者
令和5年3月30日（木）17時まで（時間厳守）

(2) 入学手続方法

入学手続期限までに郵送又は持参により，入学手続に必要な書類を提出してください。郵送の場合も入学手続期限までに必着するように送付してください。（手続期限後に到着した場合は受理できません。）

【入学手続に必要な書類等】

- ① 令和5年度大学入学共通テスト受験票
- ② 島根大学受験票
- ③ 入学届
- ④ 入学料の「Ⅲ票 振込金証明書（島根大学提出用）」
- ⑤ 添付の返信用封筒（受験票等の返送に使用します。）

上記以外の書類等，入学手続の詳細については，合格者に送付する「入学案内」の中でお知らせします。

※医学部県内定着枠の入学手続は持参による受付となります。

【注意事項】

- ① 所定の入学手続期限までに入学手続を完了しなかった者は，本学への入学を辞退したものととして取り扱います。
- ② 入学手続完了後は，これを辞退して他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）へ入学手続を行うことはできません。
※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については，公立大学協会ホームページを参照願います。（参照先：<http://www.kodaikyo.org/>）

(3) 提出先及び入学手続場所

- ① 法文学部，教育学部，人間科学部，総合理工学部，材料エネルギー学部，生物資源科学部（松江キャンパス）
島根大学 教育・学生支援部 入試課
〒690-8504 松江市西川津町 1060 TEL: (0852) 32-6073 FAX: (0852) 32-9726
- ② 医学部（出雲キャンパス）
島根大学 医学部 学務課 入試担当
〒693-8501 出雲市塩冶町 89-1 TEL: (0853) 20-2087 FAX: (0853) 20-2079

2 入学時に要する経費等

(1) 入学料について

- ① 入学料の額
282,000 円（予定額）※入学手続きまでに改定が行われた場合には、新入学料が適用されます。
- ② 入学料のお支払方法
入学料は、合格者に送付する「入学案内」の中でお知らせする方法によりお支払いください。

【注意事項】

- ア 納入された入学料は、入学手続きを行わなかった場合以外は、いかなる理由があっても返還することができません。
- イ 入学料の減免又は徴収猶予を希望する者は、本要項の【XI-1 入学料減免，授業料減免制度について】及び【XI-2 入学料徴収猶予について】（59 ページ）を参照してください。

(2) 授業料について

授業料は入学後にお支払いいただくこととなります。

- ① 授業料の額
（前期分）267,900 円 （後期分）267,900 円 【年額 535,800 円】
※ 入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。
- ② 授業料のお支払方法
授業料のお支払いは、預貯金口座からの「口座振替」を原則としています。

【注意事項】

授業料の免除、授業料等奨学融資制度を希望する者は、本要項の【XI-1 入学料減免，授業料減免制度について】及び【XI-3 授業料等奨学融資制度（ローン）について】（59 ページ）を参照してください。

(3) ノートパソコンの必携化についてのご案内

本学では、オンライン学修の促進，対面授業の学修効果の向上，情報機器に関する基礎的な知識の習得及び各種配布物や提出物のペーパーレス化等を推進することなどを目的として，令和 3(2021)年度の学部新生からノートパソコンを必携化しました。

ノートパソコンの必携化とは，教員から指示があった場合に，ノートパソコンを活用できる状態にしておくことを言います。

（参考）

令和 5（2023）年度の学部新生に対する推奨スペックなど詳細については，以下の Web サイトで掲載しています。

https://www.shimane-u.ac.jp/education/school_info/notice/note_pc.html

（参考）経済的理由等によりノートパソコンを用意することが困難な方へ

経済的理由等によりノートパソコンを用意することが困難な学生のうち，本学が定める条件を満たす希望者には，本学からノートパソコンを 1 年間無償で貸与します。本学が定める条件については，入学手続き書類送付時にお知らせいたします。

(4) その他

入学料，授業料及び学生教育研究災害傷害保険料の外に，任意の経費があります。詳細は合格者に送付する「入学案内」に同封します。

VIII 欠員の補充の方法

1 追加合格

入学手続完了者が入学定員に満たない場合には、原則として追加合格による欠員補充を行います。追加合格の通知は、令和5年3月28日（火）から3月31日（金）の間に、電話により出願時に登録された志願者の電話番号に連絡します。その際、本人に入学の意志を確認しますので、連絡が取れるようにしておいてください。

追加合格実施の有無は、ホームページに3月28日（火）に掲載します。**（電話、メール等の照会には応じません。）**

2 欠員補充第2次募集

追加合格によっても、なお全入学手続完了者が入学定員に満たない場合には、欠員補充第2次募集を行います。

欠員補充第2次募集は、別途ホームページに発表します。**（電話、メール等の照会には応じません。）**

Ⅹ 入試に関する情報提供

令和5年度については、次のとおり公表・提供します。

1 合格者成績情報

各学部、学科、課程・専攻ごとの合格者の最高点、最低点及び平均点を大学入学共通テスト、個別学力試験等別に本学のホームページにより、令和5年4月中に公表します。ただし、募集人員又は合格者が10名程度の場合など、公表すると個人が特定できるような場合は公表しません。

令和4年度合格者成績情報は、本学ホームページに掲載中です。

2 試験問題

入試問題の閲覧希望に応えるために、個別学力試験で出題した試験問題を本学ホームページに、令和5年5月以降に掲載します。ただし、著作権の関係で問題を掲載できない場合があります。

なお、令和2年度～令和4年度に個別学力試験で出題した試験問題については、本学ホームページに掲載中です。ただし、著作権の関係で問題を掲載していないものがあります。

3 出題意図

個別学力試験で出題した試験問題の出題意図を本学ホームページにより、令和5年5月以降に公表します。

なお、令和2年度～令和4年度に個別学力試験で出題した試験問題の出題意図は、本学ホームページに掲載中です。

4 申請により本人に提供する情報

(1) 法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部

一般選抜（前期日程及び後期日程）受験者のうちで、試験成績の提供を希望する者には、本人からの申請により大学入学共通テスト及び個別学力試験等の科目ごとの得点並びに総合順位（ランク区分）を通知します。

また、調査書（客観的事実に係る記録部分）についても試験成績と同様の手続きにより、写しを交付します。

(2) 医学部

一般選抜（前期日程及び後期日程）受験者のうちで、試験成績の提供を希望する者には、本人からの申請により大学入学共通テストの得点と個別学力試験等の科目ごとの得点及びそれらの合計点並びに総合順位（ランク区分）を通知します。

また、調査書（客観的事実に係る記録部分）についても試験成績と同様の手続きにより、写しを交付します。

【申請時必要書類】

1. 入試情報提供申請書	入試情報提供申請書は島根大学ホームページからダウンロードしてください。
2. 島根大学受験票	受験票は正本のみとし、写しは不可です。なお、通知の際に返却します。
3. 返信用封筒	封筒（長形3号[120mm×235mm]）には、必ず申請者本人の住所、氏名を明記し、簡易書留分の切手（414円）を貼ってください。 ※郵便料金は変更になることがあります。

【注意事項】

- ① 申請方法は、郵送のみとします。
- ② 申請期間は、令和5年5月1日（月）から5月31日（水）17時必着とします。ただし、土曜、日曜及び祝日を除きます。
- ③ 申請書の記入は、必ず本人が自書してください。
- ④ 調査書は、「指導上参考となる事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」欄は提供しません。
- ⑤ 入試情報提供の通知は、郵送により行います。
なお、通知書の発送は、申請書の受理後1ヶ月程度を要します。
- ⑥ 法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部受験生に係る総合順位のランク区分は、上位から10名単位を1ランクとして表記します。

5 問合せ先

【松江キャンパス】

法文学部、教育学部、人間科学部、総合理工学部、材料エネルギー学部、生物資源科学部
教育・学生支援部 入試課 TEL：(0852) 32-6073 FAX：(0852) 32-9726
E-mail：epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

【出雲キャンパス】医学部

医学部学務課 入試担当 TEL：(0853) 20-2087 FAX：(0853) 20-2079
E-mail：nyusi@med.shimane-u.ac.jp

X 個人情報の取扱い

入学志願者・受験者の個人情報については、次のとおり取り扱います。

出願時に記入された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入学者選抜、合格通知及び入学手続きを行うために利用します。

また、同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍管理、修学指導、教育課程の改善等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請、就職支援等）、授業料徴収に関する業務及び調査・研究（入学者選抜方法の改善や志望動向の調査・分析等）を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係職員以外への提供は行いません。

ただし、国公立大学の入学者選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入学共通テストの受験番号、合否及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

なお、取得した個人情報に係る業務を外部委託する場合は、本学の個人情報取扱規則等に従い、適切に管理します。

島根大学における個人情報の取扱いについては下記のURLをご参照ください。

https://www.shimane-u.ac.jp/introduction/information/personal_data/personal_data02.html

XI 学生支援制度

1 入学料減免、授業料減免制度について

国の高等教育の修学支援新制度により、日本学生支援機構の給付奨学金に採用された方は、入学料減免、授業料減免を受けることができます。本制度の詳細は以下のホームページでご確認ください。

- 高等教育の修学支援新制度の概要（文部科学省 HP）
→ <https://www.mext.go.jp/kyufu/>
- 給付奨学金の制度概要（日本学生支援機構 HP）
→ <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html>

2 入学料徴収猶予について

次に掲げる「徴収猶予の基準」のいずれかに該当する方については、選考のうえ、入学料の徴収を猶予することがあります。

徴収猶予の基準

- ① 経済的理由により支払期限までに入学料の支払いが困難であり、かつ、学業優秀と認められる方
- ② 入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は入学する方若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたこと等により、支払期限までに入学料の支払いが困難であると認められる方

3 授業料等奨学融資制度（ローン）について

学生が、本学の提携銀行である山陰合同銀行から、授業料相当額及び入学料相当額の融資を受け、卒業後返済する制度で、授業料及び入学料の支払いに困らないように学生への支援のひとつとして設けたものです。制度の概要は次のとおりです。

- ① 在学中は、本学が奨学援助金として利息を負担し、銀行へ支払います。
- ② 授業料についての申請時期は、前期は7月、後期は翌年1月を予定しています。入学料についての申請時期は、入学料徴収猶予を許可された学生を対象に、4月入学は6月、10月入学は12月を予定しています。申請後、本学及び銀行の審査があります。
- ③ 日本学生支援機構等の奨学金利用者も申請できます。
- ④ 学生が山陰合同銀行と融資契約を締結します。

4 奨学金制度について

日本学生支援機構，地方公共団体，民間の事業団体による奨学金の貸与，給付を受けることができます。入学前に申し込むものもありますので，早めに調べてみてください。

また，医学部医学科の県内定着枠入学者は，将来の島根県の地域医療を担う医師養成のため「医学生地域医療奨学金」を必ず受給してください。奨学金の概要は次のとおりです。

医学生地域医療奨学金：県内定着枠入学者対象（令和5年度予定）

① 貸与額

入学金相当額 282,000 円（入学年のみ）

月額 100,000 円

授業料相当額 535,800 円（年額）

② 貸与期間

大学の課程を修了する月まで貸与します。ただし，6年を超えることはできません。

③ 返還免除

医師国家試験に合格した日の属する月の翌月の初日から12年を経過する日までの間（返還猶予期間）に，指定医療機関において臨床研修を受け，かつ，その期間を含めて9年間，指定医療機関（うち4年以上は特定地域医療機関）で医師の業務に従事した場合，貸与金全額の返還が免除されます。

※指定医療機関及び特定地域医療機関については，61ページの「主な指定医療機関及び特定地域医療機関（令和4年4月現在）」を参照ください。

※島根県の奨学金の詳細については，県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.shimane.lg.jp/medical/kenko/iryo/ishikakuhotaisaku/igakuseichiikiiryouyougakukin.html>

○奨学金に関する問合せ

問合せ先 島根県健康福祉部医療政策課医師確保対策室

TEL：(0852)22-6684 E-mail：iryou-ishi@pref.shimane.lg.jp

主な指定医療機関及び特定地域医療機関（令和4年4月現在）

圏域	医療機関名	指定医療機関		圏域	医療機関名	指定医療機関	
			特定地域医療機関				特定地域医療機関
松江	松江市立病院	○		大田	大田市立病院	○	○
	松江保健生活協同組合総合病院 松江生協病院	○			医療法人恵和会 石東病院	○	○
	日本赤十字社 松江赤十字病院	○			社会医療法人仁寿会 加藤病院	○	○
	独立行政法人国立病院機構 松江医療センター	○			邑智郡公立病院組合 公立邑智病院	○	○
	医療法人青葉会 松江青葉病院	○		浜田	独立行政法人国立病院機構 浜田医療センター	○	○
	社会福祉法人島根整肢学園 東部島根医療福祉センター	○			社会医療法人清和会 西川病院	○	○
	医療法人仁風会 八雲病院	○			社会福祉法人島根整肢学園 西部島根医療福祉センター	○	○
	地域医療機能推進機構 玉造病院	○			社会福祉法人恩賜財団済生会 島根県済生会江津総合病院	○	○
	医療法人同仁会 こなんホスピタル	○			日本赤十字社 益田赤十字病院	○	○
	安来市立病院	○	○		公益社団法人益田市医師会立 益田地域医療センター医師会病院	○	○
社会医療法人昌林会 安来第一病院	○	○	益田	社会医療法人正光会 松ヶ丘病院	○	○	
雲南市立病院	○	○		津和野共存病院	○	○	
雲南	医療法人陶朋会 平成記念病院	○	○	隠岐	社会医療法人石州会 六日市病院	○	○
	奥出雲町立 奥出雲病院	○	○		隠岐広域連合立 隠岐病院	○	○
	飯南町立 飯南病院	○	○		隠岐広域連合立 隠岐島前病院	○	○
	出雲医療生活協同組合 出雲市民病院	○					
出雲	島根県立中央病院	○					
	国立大学法人 島根大学医学部附属病院	○					
	出雲市立総合医療センター	○					
	島根県立こころの医療センター	○					
	医療法人同仁会 海星病院	○					

【凡例】
 色付き 特定地域医療機関
 二重枠線 初期臨床研修病院

※上記のほか、公立診療所(保健所含む)も指定医療機関等に入ります。

5 学生教育研究災害傷害保険制度・学研災付帯賠償責任保険制度について

学生教育研究災害傷害保険は、インターンシップ・介護体験活動・教育実習等を含む学生の正課中、学校行事中、課外活動中及び学校施設内などでの教育研究活動中の急激かつ偶然な外来の事故により身体に傷害を負った場合に保険金が支払われるものです。

また、同じく上記活動中に他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害について保険金が支払われる学研災付帯賠償責任保険というものもあり、本学では両方への加入をお勧めしています。

なお、医学部では、両方の保険に全員が加入することになっています。

6 住まいについて

① 学生寮（松江キャンパスのみ）

平成 24 年度に新築した完全個室型の A 棟（定員 168 名）、平成 25 年度に旧寮を改修した半個室型の B 棟（定員 91 名）・完全個室型の C 棟（定員 59 名）があります。

令和 5 年度の募集については、ホームページ等でお知らせします。

担当：学生支援課 TEL (0852)32-6009 又は (0852)32-6062

② アパート・マンション等

【松江キャンパス】

学生生活に適したアパート・マンション等の紹介を島根大学生生活協同組合が行っています。

【出雲キャンパス】

医学部については、アパート等の紹介を業者が行っています。

※ 参照先：島根大学公式 HP > 学生生活 > 福利厚生 > 住居

<https://www.shimane-u.ac.jp/campus-life/welfare/residence/>

7 その他

1～6に関する詳細については、合格者に対して送付する「入学案内」でお知らせします。

Ⅱ 交通案内・キャンパス位置図

1 キャンパス位置図



■交通案内

松江キャンパス

空路	東京(羽田)→出雲	約1時間25分
福岡→出雲	約1時間5分	
仙台→出雲	約1時間30分	
静岡→出雲	約1時間15分	
名古屋(小牧)→出雲	約1時間	
大阪(伊丹)→出雲	約50分	
※出雲空港から空港連絡バス松江行(約30分)JR松江駅下車		
	東京(羽田)→米子	約1時間20分
※米子空港から空港連絡バス松江行(約45分)JR松江駅下車		
JR	東京→岡山→松江	約6時間10分
福岡→岡山→松江	約4時間30分	
大阪→岡山→松江	約3時間50分	
高速バス	東京(渋谷)→松江	約10時間25分
大阪(梅田)→松江	約4時間40分	
岡山→松江	約3時間10分	
広島→松江[特急便]	約3時間20分	
福岡→松江	約8時間	

JR松江駅より

市営バス	北循環線内回り 島根大学前下車	約15分
島根大学・川津行 島根大学前下車	約20分	
※他に「平成ニュータウン」「あじさい園地」「東高校」等もあります。		
一畑バス	美保関ターミナル行 島根大学前下車	約20分
マリンプラザしまね行 島根大学前下車	約20分	

臨時バスの運行を予定しています。

出雲キャンパス

空路	東京(羽田)→出雲	約1時間25分
福岡→出雲	約1時間5分	
仙台→出雲	約1時間30分	
静岡→出雲	約1時間15分	
名古屋(小牧)→出雲	約1時間	
大阪(伊丹)→出雲	約50分	
※出雲空港から空港連絡バス出雲市駅行(約25分)JR出雲市駅下車		
JR	東京→岡山→出雲市	約6時間40分
福岡→岡山→出雲市	約5時間	
大阪→岡山→出雲市	約4時間15分	
高速バス	東京(渋谷)→出雲	約11時間20分
大阪(梅田)→出雲	約5時間35分	
岡山→出雲	約4時間	
広島→出雲[特急便]	約3時間10分	
福岡→出雲	約9時間	

JR出雲市駅より一畑バス

市民会館・島根医大・上塩治車庫行 島根大学病院下車	約10分
須佐行 島根大学病院下車(2番のりば)	約10分
※須佐行は、朝夕の便で經由しない便もありますのでご確認ください。	

出雲キャンパスは、松江市内から1時間以上要しますので、宿泊される場合は出雲市内の宿泊施設をご利用してください。

※ JR松江駅から松江キャンパスへは、2/24(金)、25(土)及び3/12(日)に臨時バスが運行される予定です。運行時間等の詳細は、次のいずれかの連絡先へお問い合わせください。ホームページからも確認できます。

連絡先 松江市交通局 電話(0852)60-1111
一畑バス 電話(0852)20-5205

2 キャンパス見取図

◇松江キャンパス



※材料エネルギー学部のためのスペースは整備計画中

◇出雲キャンパス



インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



事前準備

インターネットに接続されたパソコンとプリンターを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
 必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。詳しくは学生募集要項をご覧ください。

※必要書類…調査書、写真、大学入学共通テスト成績請求票など



STEP

1

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/shimane-u/>

または、

大学ホームページ ▶ <https://www.shimane-u.ac.jp/>

からアクセス



STEP

2

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
 なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP3に進んでください。



①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更
を行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをおしてください。

STEP

3



出願内容の登録

申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。
ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



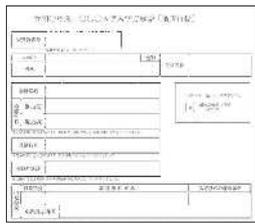
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※検定料納入後に出力可能となります。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5:8:0:2:1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

受付完了後、募集要項記載の日時に受験票ダウンロード通知がメールで送信されます。



※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4

入学検定料のお支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



マルチコピー機



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

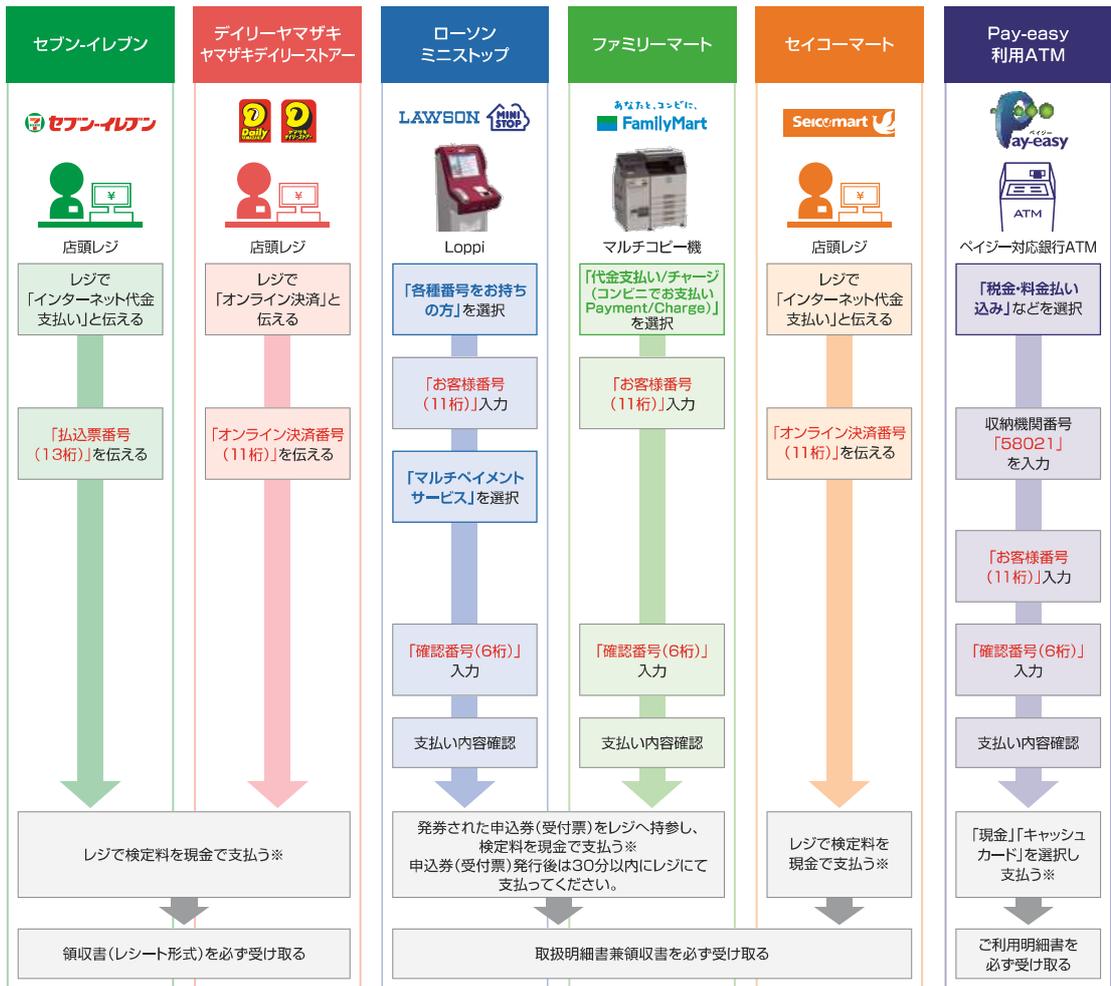


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

5

必要書類の印刷

「出願内容の確認／志願票・受験票の印刷」ボタンよりログインし、志願票等必要書類を印刷してください。



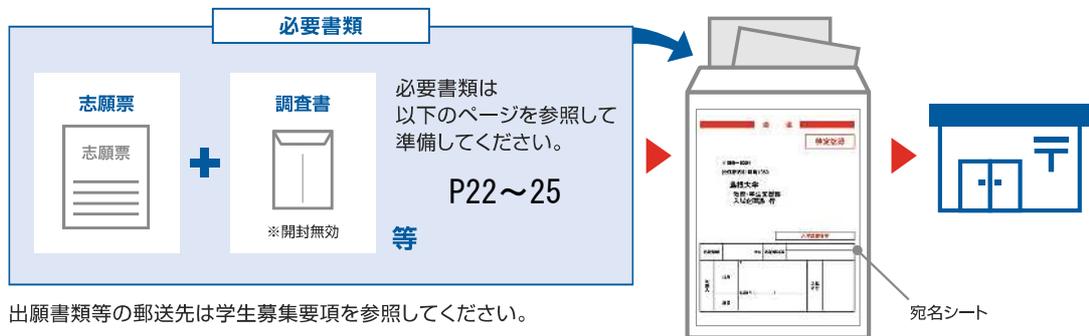
STEP

6

必要書類の郵送

登録ただけでは出願は完了していませんので注意してください。

登録完了画面、または確認メールに記載されている必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「特定記録・速達郵便」で郵送してください。(書類提出期限等は学生募集要項で確認してください)



出願書類等の郵送先は学生募集要項を参照してください。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
出願に必要な書類は各学生募集要項を参照してください。

※出願受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

出願書類提出用封筒宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)に貼り付けて作成(出願書類を持参される場合も必ず貼り付けて作成してください)

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送(提出期限内に必着)して完了となります。登録ただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日17時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各学生募集要項で定められた期限内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールにて通知します。

必ず印刷して、試験当日に持参してください。

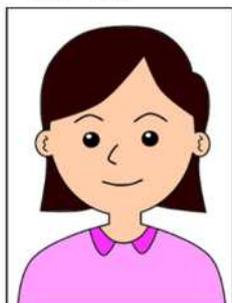


写真データの提出について

1. デジタルカメラ等で写真を準備する。

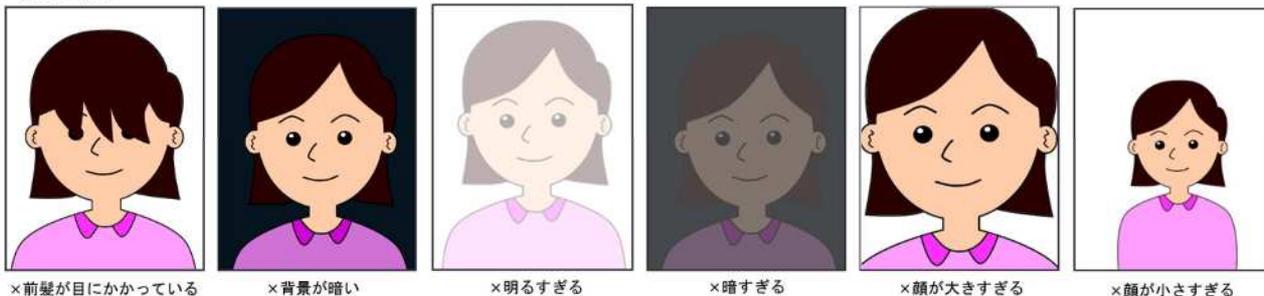
(ファイル形式は jpeg, jpg, png, bmp, ファイルサイズは 2MB まで)

<良い例>



- ・ 出願前3ヶ月以内に撮影した正面，上半身，無帽で鮮明なもの
- ・ 背景が白，グレー又は青等（カーテンや窓等が映っていないもの）
- ・ 顔の大きさが少なくとも写真の2分の1以上ある
- ・ 両目が確認できる
- ・ 肩の一部が写っている
- ・ 写真は縦4×横3の比率のものが望ましい

<悪い例>



2. 写真データをパソコン等からアップロードできるよう準備する。

- ・ デジタルカメラで撮った写真データをパソコン等へコピーする。
- ・ ファイルサイズが2MBまでであることを確認する。

(写真データを右クリックし、ファイルサイズを確認する。)

※インターネット出願システムで写真をアップロードする際に、縮小・拡大，上下左右への移動等，ある程度の加工は可能ですが，あらかじめ上記の「良い例」に示した写真を準備しておいた方がスムーズに出願できます。

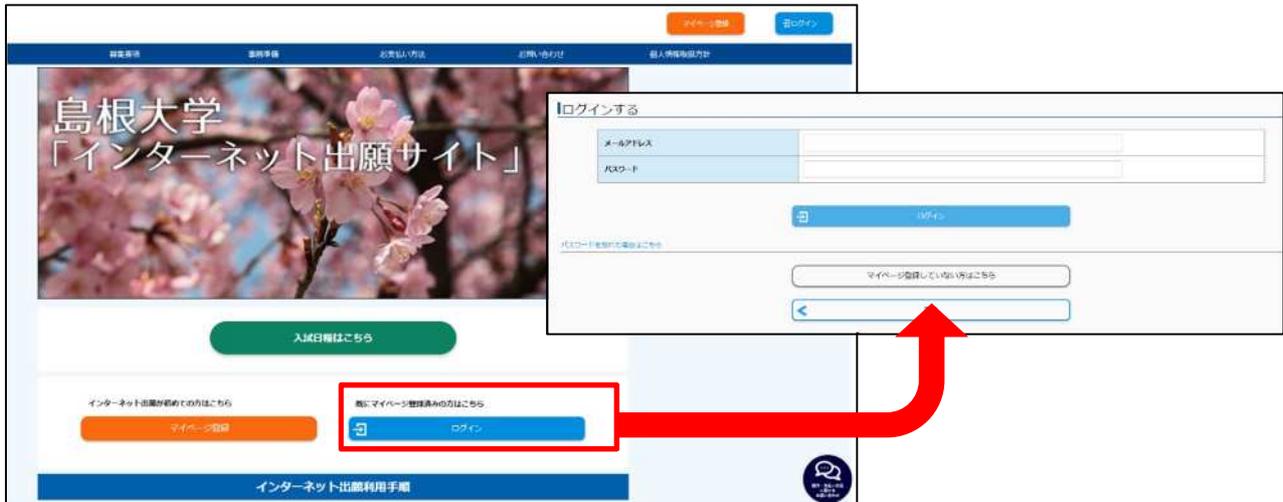
3. その他

- ・ スマートフォン等で撮影したものでも構いませんが，ファイルサイズが2MB以下になるよう注意してください。

受験票ダウンロードについて

【STEP1】 志願者より郵送される出願書類を本学にて確認後、インターネット出願時に登録したメールアドレスへ「no-reply@e-apply.jp」より、受験票ダウンロード通知メールを送付します。

【STEP2】 受験票ダウンロード通知メールを受信後、マイページにログインします。マイページにログインするには登録時の【メールアドレス・パスワード】が必要になります。



【STEP3】 ログイン後、受験票（PDF）をダウンロードし、**印刷して試験当日に持参してください。**



島根大学入試の実施教科・科目に関する留意事項

1. 本募集要項における入試の実施教科目名の略記について

次のとおり科目名を省略しています。

【大学入学共通テスト】

世A（世界史A），世B（世界史B），日A（日本史A），日B（日本史B），現社（現代社会），倫（倫理），政経（政治・経済），倫・政経（倫理，政治・経済），数I（数学I），
数I・数A（数学I・数学A），数II（数学II），数II・数B（数学II・数学B），
簿（簿記・会計），情報（情報関係基礎），物基（物理基礎），物（物理），化基（化学基礎），化（化学），
生基（生物基礎），生（生物），地基（地学基礎），地（地学），英（英語），独（ドイツ語），仏（フランス語），中（中国語），韓（韓国語）

【個別学力試験等（大学入学共通テストと同一科目名は記載省略）】

国総（国語総合），数III（数学III），数A（数学A），数B（数学B），コミュ英I（コミュニケーション英語I），コミュ英II（コミュニケーション英語II），コミュ英III（コミュニケーション英語III），英表I（英語表現I），英表II（英語表現II）

2. 大学入学共通テストの利用教科「理科」について

大学入学共通テストの「理科」において、「基礎を付した科目」とは，物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎を指し，「基礎を付していない科目」とは，物理，化学，生物，地学を指します。

その他の留意事項

入学後のコース配属等については，学部案内及び公式ホームページ等を参照してください。

島根大学入試情報提供サービス

○ホームページ入試情報 <https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/>

入試の実施方法や出願状況等について，ホームページ上で情報提供しています。

- ・ 募集要項の概要，請求方法及び出願についての注意点等≪11月下旬～1月下旬≫
- ・ 出願状況≪令和5年1月24日～≫
- ・ 人間科学部，医学部第1段階選抜実施状況，個別学力試験等の実施≪2月中旬～3月中旬≫
- ・ 合格者の発表：合格発表後，合格者の受験番号をホームページ上に掲載します。
- ・ 追加合格及び欠員補充第2次募集実施の有無≪3月下旬≫

○携帯電話サービス <https://daigakujc.jp/shimane-u>

本学の資料請求方法，出願状況速報，合格発表などの各種情報を携帯電話で閲覧できます。



入試等に関するお問い合わせは以下の電話番号におかけください。
【受付時間:月曜日～金曜日(祝日除く) 8:30～17:15】

事項	電話番号
法文学部に関すること	0852- 32-6032
教育学部に関すること	0852- 32-6035
人間科学部に関すること	0852- 32-6333
医学部に関すること	0853- 20-2087
総合理工学部に関すること	0852- 32-6042
材料エネルギー学部に関すること	0852-32-6606
生物資源科学部に関すること	0852- 32-6256
学生寮に関すること(松江キャンパスのみ)	0852- 32-6009
入学料・授業料免除, 奨学金に関すること	0852- 32-6063
就職に関すること	0852- 32-6061
その他入試に関する全般	0852- 32-6073

島 根 大 学

【松江キャンパス】

法文学部, 教育学部, 人間科学部, 総合理工学部, 材料エネルギー学部, 生物資源科学部
教育・学生支援部 入試課

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

TEL : (0852) 32-6073 FAX : (0852) 32-9726

E-mail : epd-nnyushi@office.shimane-u.ac.jp

【出雲キャンパス】医学部

医学部学務課 入試担当

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

TEL : (0853) 20-2087 FAX : (0853) 20-2079

E-mail : nyusi@med.shimane-u.ac.jp